

長崎倶楽部

No.62
2024.1.25

長崎県人クラブ事務局 〒160-0004 新宿区四谷1-10-2-412 tel:03(5366)4888 https://nagasaki-kc.org/ 発行人/今泉弘人

目次	● 巻頭インタビュー 53 / 鈴木史朗	1	● 会社紹介	10
	● 新年のご挨拶 / 今泉弘人	6	● 春の講演会	17
	● 東京事務所 新所長 挨拶	7	● 秋の講演会	22
	● 新地区会長 自己紹介	8	● HOT SPORTS	25
	● 新理事ご挨拶	8	● 新人会員自己紹介・おくやみ	26
	● TOPICS	9		

題字：吉田 佳広



巻頭インタビュー

53

私と長崎

鈴木史朗

長崎市長

「長崎市に生まれ、育ち、暮らしてきて、本当に幸せだ」と、みんなが思えるまちづくりを目指して

激動の時代、ふるさと長崎もまた例外ではない。100年に一度ともいわれる大きな変革のうねりのなか、これからの方向を決める重要な局面で長崎市政のかじ取りを担うのは鈴木史朗長崎市長だ。人口減少、経済活性化、新市役所創造などの課題に向き合い、多忙を極めるなか、気負うことなく気さくにインタビューに応じていた。 「ピンチをチャンスに変えていく」市長の言葉には強い決意と新しい息吹を感じさせる。

（聞き手：県人クラブ常務理事 村田輝夫
撮影：井口尚美さん
収録：令和5年11月8日）

◆ ◆ ◆

4年振りの長崎くんち、シャガリの音に胸躍らせて

—— 新型コロナの影響も落ち着いてきて、各地でイベントや社会活動が再開されてきました。そのなかで待ちに待った「長崎くんち」が開催されました。

市長 たいへん盛り上がりました。4年振りですからね。私自身、大学時代に甥っ子が出島町の阿蘭陀船の小舟の方に乗ることになって付き添って参加したことがあります。が、今回は30数年ぶり、社会人になって初めて長崎で見る事ができました。あのシャガリの音を聞くと血が騒ぎまして、どうにも止まりません。開催できて本当に良かったです。

◆◆◆
100年に一度のまちづくり、
郷土愛で大事なかじ取り役を担う

——鈴木市長は令和5年4月に第36代の長崎市長に就任されましたが、立候補された動機・背景は？

市長 私は平成3年に旧運輸省（現国土交通省）に入省しまして、交通行政、観光行政を中心に担当していたわけですが、令和4年夏に、ある転機が訪れるまでは自らが政治の世界に足を踏み入れることなど全く考えたこともなく、自分が市長選に出る、そういう気持ちになつたことが本当に不思議で、実は自分自身その変化に驚いています。

元々、故郷のためになるような仕事、故郷に貢献したいという思いは強く持っておりまして。就職にあたって運輸省を選んだというのも、長崎の発展の鍵は交通ではないかという思いからでした。大学時代、帰省に寝台特急「さくら」をよく利用したのですけれども、東京を夕方4時台に出て長崎には翌日のお昼近くに着く、寝て朝、目覚めて、まだ関門海峡をくぐっていない、長崎は本当に遠いと思っていました。この距離的な遠さ、地理的、物理的に遠いというのは如何ともし難いところですが、所要時

間を短縮することで距離的な遠さというハンデキャップを乗り越えられるのではないかと考えました。そしてその鍵となるのは交通の発展ということによって運輸省に入省した次第です。

運輸省では全国を網羅する形で仕事をしますので、日本全体が良くなれば、当然、長崎も良くなるという思いでやってきました。しかし、令和4年6月に九州運輸局長に着任したことが、その心境の大きな転機となりました。九州ブロックの交通、観光行政を担当し、そこで初めて長崎の仕事に直接携わるようになったところに、折しも令和4年9月に西九州新幹線が開業しま

した。その際は、九州運輸局長として何度も長崎に行く機会がありました。その中でいろいろな方々とお会いし、長崎の現状を見てお話しも伺い、今まで以上に長崎のことが良くわかって改めて思ったのは、「長崎、このままだと危ないぞ」ということでした。人口減少をはじめ、私が18歳まで過ごした頃の長崎に比べてちよつと元気がなくなっているなと思いました。また、長崎の持っている財産、魅力というのは、昔から変わらぬところにあるのに十分生かし切れていないということも感じました。

の開業を機に100年に一度のまちづくりで長崎は大きく変わろうとしていました。『この転換点で間違つた方向に進むと、二度と長崎は浮かびあがれない、大変なことになるのではないか。このかじ取りが今後の100年を決める』。そのようなときに市長選挙があるということ、それまでの運輸省、国土交通省の行政の中で蓄えてきた経験やいろいろな方々との繋がり、ネットワークなど長崎のためにお役に立てるのではないかと、ご恩返しができるのではないかと、そういう思いから市長選挙に手を上げようという決意に至りました。

——郷土愛、そしてたいへん強い決意をもって立候補されたわけですね。就任されて、これまでどういうことを大切にされてきましたか？

市長 目の前の課題にしっかりと取り組んでいくために、まず市民の皆さんと十分なコミュニケーションをとり、お声を聞き、困っていること、望んでいることを常にキャッチしていくということでした。そのために「シンナガサキミーティング」というタウンミーティングを開き、市内の各地域に出向いて市民の方々といろいろな意見交換や交流をさせてもらって

いるところ、そのほかにS



NS(X(旧Twitter))で、毎日、その日の出来事や経験したことなどを発信しています。市民の皆さんから様々なご意見、コメントやメッセージを寄せていただいております、できるだけ私の方からもお答えさせていた

◆◆◆
経済再生、少子化対策、
新市役所創造の3つの施策で

——長崎市は今「100年に一度のピンチと同時にチャンスでもある」という重要な節目にあるとおっしゃっています。具体的にどのようなことでしょうか？

市長 まず、ピンチですけれども、やはり人口減少というのが一番大きい。特に社会減、転出超過は全国の市町村の中でワーストクラス。その超過数は1位の京都市とはわずかの差で、全国ワースト2位(令和4年統計値)です。ただ、長崎市の人口規模は京都市の3分の1程度ですから、

実質的にはワースト1位というつもりです。特に、若い世代がなかなか長崎に住んでくれない。これはやはり魅力的な雇用の受け皿が少ないということが大きい。このピンチを脱するためにも経済を活性化して魅力的な雇用の受け皿を作っていくことが喫緊の課題です。また、少子化対策として子育て世代が子育てしやすい、暮らしやすい環境を作っていくことも重要な課題です。

このため、一つ目の柱として経済再生プロジェクト、二つ目の柱として少子化対策プロジェクトを、いわば車の両輪として進めています。そして、これらを回す原動力、エンジンになるのが市役所の組織で、その組織が元気になることが大事です。そこで新市役所創造プロジェクトを三つ目の柱として市政を推進しているところ、です。

一方、チャンスとしては、新たなまちの基盤が出来上がってきているということ、「100年に

一度のまちづくり」です。とりわけ西九州新幹線の開業を契機に長崎駅前の再開発は大きく進んでいます。新駅舎、出島メッセ長崎(MICE施設*)に加えて大型複合施設の新駅ビル、外資系ホテルがオープンします。また、南山手にも旧マリナー園を活用・再生して外資系ホテルが令和6年に開業します。

何といても期待は令和6年

10月オープン予定の長崎スタジアムシティ(幸町の工場跡地)です。ジャパネットさんがほぼ民間資金のみ800億円以上を投資して、サッカースタジアム、バスケットなどのアリーナ、ホテル、ショッピングセンター、ビジネスオフィスなどの複合ビル・施設ができます。そこだけで一つのまちができるわけで、変化する長崎の象徴としてもたいへん期待しています。

新たなまちの基盤が出来上がってきているということで、これをうまく活用すれば、長崎に人、企業、投資が世界中から集まっ



てくる魅力的なまちになっていく、これこそが100年に一度のチャンスだと思っています。さらに、元々、長崎は二つの世界遺産や新世界三大夜景のほか、異国情緒漂う街並み、和華蘭文化などの独特の文化や豊かな食資源など、多くの魅力に溢れていますから、その魅力を上手く磨き上げて発信していくことも大切だと思っています。

(MICE施設)規模の大きい国際会議やビジネス上の展示会、イベント、会議などを開催することができるよう施設)

◆◆◆ 新市役所創造、やりがい魅力ある職場を目指して

——期待が大いに膨らみますね。ところで先ほど新市役所創造プロジェクトのお話がありました。具体的にはどのような取り組みでしょうか?

市長 将来にわたり持続可能な行政サービスを提供していくための市役所全体の活動が対象で

すから、とても幅広いものです。特に注力している一つが市役所での人材育成や人材活用です。

日本全国で人手不足の状況ですが、市役所も人材確保に非常に苦労しているところではあります。採用活動もこれまでのように黙っていても志望してくれる状況ではありません。また、若い人たちを中心に離職する人たちが増えてきていることも深刻です。人材の確保が容易ではない状況で離職者を防止することは大きな課題です。そのためには魅力ある職場にする、仕事のやりがいや充実感、いわゆるエンゲージメントを高めていくことが大切です。例えば、研修などを通して人材育成をしつかりやる、また、人事や人材登用の在り方も見直していきたいと思っています。それと同時に、DXを推進してデジタル、ICTの力を借りることによって、仕事を効率的、効果的にできるようにしていくことも大事だと思っています。新しい仕事のやり方を確立し、職員

の皆さんがよりやりがいを感じるとともに、プライベートの時間を確保してワークライフバランスもしつかり保てるようになることで活き活きと働いていく、また仕事の活力が出て、それがまた良いパフォーマンスに繋が

っていくという好循環を作り出せれば、と思っています。

◆◆◆ まちづくりの要諦は グランドデザインにあり

——ところで、市役所は旧長崎市公会堂の跡地に新庁舎が建設され移転しました。旧市役所の跡地の有効活用についてはどのようにお考えでしょうか?

市長 まちづくりにはその大前提としてグランドデザインをしつかり描いていく必要があります。まち全体の中でそのエリアはどういう役割を果たしてどういうまちにしていきたいのか、個々の施設の役割をどうするか、しつかり考えながらまちづくりを進めていくべきではないかと思っています。特に旧市役所の跡地は、今ほとんど賑やかになっていて、長崎駅周辺と、相対的に賑やかさが低下してきている浜の町周辺のまちなかや、結ぶ回廊上にありますから、どう活用するかというのは、まちなかをどのように活性化していくかということと密接に繋がっているという意味でしつかりと考へなくてはならないと思っています。単に文化施設としての旧公会堂の代替施設というだけでなく、より多くの内外の方々を集客できるような、何か新しい

価値を生み出していく、そういう観点で考えていくこともとても大切だと思っています。

——松山町平和公園のスポーツ施設についても再整備、再配置などの検討が進んでいるようですが?

市長 松山町のスポーツ施設は、一部分が長崎南北幹線道路という高規格道路の整備計画の路線予定地になっているため、再整備・再配置の検討が必要で状況となっています。今も市民の皆さんにいろいろと利用頂いていますので、不便にならないように、今の機能を損なわないように進めていく必要があります。現在、平和公園再整備基本計画検討委員会の中に再検討部会を設置して、陸上競技場を今の場所に残したいというご意見の市民団体の方々も含めて幅広い関係者の方々でオープンな形での議論を進めていただいているところです。

——長崎南北幹線道路の整備も大切な課題ですね。

市長 長崎南北幹線道路は長崎の中心部から北の時津町の方に行くのですが、ここを通過しているというのは長崎にとって大きな課題で、完成すれば渋滞緩和に大きく貢献することになります。さらに西彼杵道路(高規格道



現在、増えてきています。長崎で学んだIT人材の活躍の場が地元にとんどん増えていくことは大変歓迎すべきことです。

◆◆◆ 西九州新幹線開業1年、まちづくりの起爆剤に

路、整備中)と繋がると、長崎と佐世保間が1時間以内で行けるようになります。これは大きな変革で、経済の活性化をもたらすばかりでなく、災害時の緊急輸送や医療機関への救急搬送などにも非常に大きな効果が出てくると思っています。

——長崎市の人口が40万人を割ったということで、経済の活性化、とりわけ企業誘致は重要な課題です。

市長 最近、多いのは、長崎の大学の強みに着目して、その関連の企業を誘致しています。例えば、DXの関係で長崎大学には情報データ科学部が、長崎県立大学シーボルト校には情報システム学部があります。ITや高度情報社会における諸課題を解決できる人材の育成を目的とする学部で、ここで教育を受けたIT人材が着実に育成されており、これに魅力を感じて長崎にDXの拠点を置くという会社が、

現在、増えてきています。長崎で学んだIT人材の活躍の場が地元にとんどん増えていくことは大変歓迎すべきことです。

——まちづくりや経済の活性化の起爆剤となった西九州新幹線が開業して1年が過ぎました。九州運輸局長としても関わられていましたが、改めてどのような思いでしょうか？

市長 新幹線の開業効果については、時間短縮効果はもちろんですが、時間短縮効果に止まりません。例えば、安全性、定時性(正確なダイヤ)、さらに災害にも強い、被害が出ても短時間で復旧するなど強靱性が挙げられます。それに加えて、快適な乗り心地もあります。これらすべてを持っているのが新幹線です。そして、西九州新幹線の開業の最大の効果は何といつても「まちづくり効果」です。出島メッセ長崎は新幹線の駅に直結することで他のMICE施設にはない利便性があります。長崎スタジアムシティも同様に西九州新幹線があつてこそその部分もあるでしょう。

新幹線はまさに新たな息吹をもたらす、その新幹線が長崎に来たことで一気に100年に一度

のまちづくりが進んだ、という効果は大変大きいと思っています。

◆◆◆ 核兵器廃絶、平和への思い、世界に向けて強く発信

——被爆地長崎の市長として、78回目の「長崎平和宣言」を發出されました。市長ご自身も被爆2世と伺いました。

市長 両親は新興善小学校の同級生で6年生の時に被爆しています。当時、父は出島町の自宅にいて、普段いることの多い二階の子供部屋ではなく、たまたま一階にいて難を逃れたとのことでした。父は、子供部屋では浦上の方を向く窓際にある机で読書することが多かったのですが、その窓のガラスが爆風で部屋の反対側の柱に全部突き刺さっていて、これを自分の顔や体に受けていたらどんなことになったか、と考えるとゾッとしました。

原爆投下の数日後、父は、爆心地近くの祖父の会社の工場へ祖父と一緒に従業員さんのお骨を拾いに行ったそうです。数日後、おそらくその時の放射線の影響と思われるのですが、高熱が出て、嘔吐が続き、医者からは助からんと言われたようです。その後、1カ月ほど床に臥した後に何とか回復しました。その後も、癌を患ったりしました。しかし、

おかげさまで今は90歳になりましたが元気にしております。母は、当時の本紺屋町(今の中央公園付近)に住んでいました。実は8月9日は母の誕生日で、配給品などを使ってさきやかな誕生日をしようとな家族で準備をしていた時に被爆しました。直接の被害はそれほどでもなかったのですが、その後、火事が旧県庁の方から広がって母の家も延焼して焼け落ちたそうです。母の方も今も元気で過ごしていますので、本当に幸運だったと思います。

ただ、長崎での最初の投下目標は今の眼鏡橋辺りだったという事です。そこから落とさず落ちていたら、私はこの場におそらくいないと思います。そういう意味では原爆の話は他人事ではない、今ここに私がいることはいろいろな巡りあわせで生かされてもらっていると思っています。だからこそしっかりと平和への思いや、原爆がいかに非人道的で多くのものを奪ったのか、という事を世界に向けて強く発信していかなければならないと思っています。

◆◆◆ 天文学者を諦め弁護士を目指す 目指して東京大学に入学

——子供の頃や学生時代のこ

とをお聞きします。青雲中学、青雲高校を卒業されていますが、私立の中高一貫校を選ばれた理由は何？

市長 私は4人兄弟の四男として、三つ違いのすぐ上の兄が青雲で学生生活をすごく楽しそうにやっていたのを見て、青雲中学を志望しました。青雲へは、当時住んでいた蛍茶屋から、電車バスを乗り継いで片道約1時間半かけて6年間通いました。通学時間の問題もあつて、部活はやらず、帰宅部でしたが、楽しい学生生活を送れました。

——趣味や興味を持ったことは？

市長 子供のころから自然科学が好きで、昆虫採集とか、プラントクオンを集めて顕微鏡で見たりしていました。小学校高学年ぐらいから星に興味を持ち始めて天体望遠鏡で空を眺めたり、中でも天体観測や天体写真を撮ったりと、理系オタクでした。高校2年の理系・文系の進路選択の時には、天文学者を目指すか、母方の祖父(元長崎市長/田川務氏)の後を継いで弁護士を目指すか、いろいろ考えました。その結果、星の方はやはり仕事となると楽しくできなくなるのではないかと、一方、弁護士は困っている人、弱い人に寄り添う仕事で大変やりがいがあるのでは

ないかということで文系を選択しました。

——文系を選択されて大学は東京大学に入学されましたが、弁護士を目指して勉学に勤しんだ、ということでしょうか？

市長 それが入学後に、当初の志からガラッと変わりました。中高時代は帰宅部で全く部活ができませんでしたが、身体を動かすのは好きなので、大学では運動部に入りたいと思っていました。そして、どうせ運動部に入るなら全国優勝を狙えるような強い部に入ろうと思えました。当時の東大では、ボート、少林寺拳法、そしてボディビル&ウェイトリフティングの三つの部が強かったのですが、その中から、私はボディビル&ウェイトリフティング部を選び、その結果、大学時代の青春のすべてを部活にぶつけることになりました。

——ボディビル&ウェイトリフティングにどっぷり漬かっていたということですね？



市長 ボディビルは大学2年の時に関東学生ボディビル選手権の新人戦で優勝、その後はパワ

ーリフティングで大学4年の春に全日本で優勝することができました。4年生まで試合をやっていたので、5年生(1年間留年)で初めて法学部生になった感じでした。ただ、競技に打ち込んだという経験や部活の仲間たち、同期や先輩・後輩との絆、これは一生の財産です。

——今も続けていらつしやる？

市長 いいえ、社会人になってから本格的なボディビルやパワーリフティングはやっていません。最近では、筋トレもできていないので、目下、筋トレの時間を作るのが課題です。

——東京大学卒業後、運輸省(現国土交通省)に入省されたと思いますが、特に思い出に残ることは？
市長 運輸省では様々な仕事に携わらせていただきましたが、海に関係する仕事が多く、特に海上保安庁の仕事はトータルで



8年程やりました。その中でも、特に覚せい剤の密輸取締りなど海上犯罪の取締りの仕事が多かったです。勸善懲悪の世界で、とても単純明快でわかりやすい「正義の実現」のための仕事だったので、大変やりがいが大きかったです。

◆◆◆ 座右の銘 県人クラブへの期待を

——市長の座右の銘は？

市長 座右の銘は「精神一到何事か成らざらん」です。精神を集中させればできないことはないということなんです。大学時代のパワーリフティング競技では、全

日本優勝に至るまでの間、試合でなかなか普段の力が発揮できないという挫折が結構ありました。技術的なものよりメンタルの部分が大きいと思い、スポーツ心理学などを学ぶ中で、本番に強くなるには精神面がとても大切であり、精神を集中して臨めば結果は自ずと出るということを、身をもって経験しました。このような経緯から座右の銘としています。

——最近始めた趣味や健康法などありますか？

市長 コロナ禍の出掛けづらいう状況の中、3密を避けながらできること、健康にも良いという

ことで、自転車(ロードバイク)にハマりました。長崎に戻ってからはなかなか乗る機会がありませんでしたが、令和5年10月22日に「ツール・ド・ちゃんぼん」という、毎年、野母崎で開催している自転車レースのイベントに参加しました。55キロのコースを走りましたが、久しぶりに自転車で乗って楽しかったです。

——最後に、長崎県人会、長崎県人クラブに期待することなどありますか？

市長 長崎県人会の皆様、長崎県人クラブの皆様には、これまでいろいろな活動を通じて長崎市を応援していただき、大変ありがたいです。私自身、東京に長らくおられて、やはり、外から長崎を見る、これはすごく大切なことだと思つています。外だからこそ見える長崎の魅力というのはたくさんあります。私はその魅力を感じて長崎に戻ってきました。皆様には、これからも長崎の魅力を東京から強力に発信していただくとともに、ジゲモンの心を持ちながら、同時にヨソモ

鈴木 史朗(すずきしろう)氏プロフィール

生年月日：昭和42年7月生まれ 出身：長崎県長崎市(出島町)

【学歴】

- ・長崎市立新興善小学校 卒業
- ・青雲中学校・高等学校 卒業
- ・東京大学法学部 卒業
- ・ロンドン大学政治経済学院(LSE)大学院 修了
- ・ジョージ・ワシントン大学法科大学院 修了
- ・タフツ大学レットチャー法律外交大学院 修了

【略歴】

- 平成3年4月 運輸省(現・国土交通省)入省
- 平成20年7月 内閣府国際平和協力本部事務局調査官
- 平成22年9月 観光庁企画室長
- 平成26年1月 関東運輸局企画観光部長
- 平成27年4月 海上保安庁警備救難部国際刑事課長
- 平成29年9月 内閣府地方創生推進事務局総括参事官
- 令和元年7月 海上保安庁総務部参事官(警備救難)
- 令和2年7月 第五管区海上保安本部長
- 令和4年6月 九州運輸局長
- 令和4年12月 国土交通省を退職
- 令和5年4月 長崎市長に就任

～ 新年のご挨拶 ～

新たな取組みにチャレンジ



長崎県人クラブ理事長 **今泉 弘人**

令和6年の年頭にあたり謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には日頃より長崎県人クラブの諸活動にご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年ようやく新型コロナの感染も落ち着いて5月には感染症の位置付けも5類に移行し、徐々に以前の日常が戻ってまいりました。当クラブの活動も会員の皆様のご協力のもと、3年振りに新年賀詞交歓会を4年振りに夏の納涼親睦会、春・秋2回の文化講演会を開催することができ、多くの方々にご参加頂きました。改めてお礼申し上げます。

本年は、さらに令和2年以降中止しておりました会員デーの再開や、女子会(おたくさの会)企画のイベントの実施など、活動の充実に向けて準備を進めてまいります。

地元長崎県は今『100年に一度の大きな変化』を迎えています。

当クラブも新たな取組みにチャレンジしながら、これまで以上に会員の皆様相互の親睦と交流を図り『魅力溢れるクラブ』を目ざして皆様とともに取り組んでまいりたいと存じます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

超音波洗浄器

アイワ医科工業株式会社

取締役会長 本田武利 (諫早市高来町出身)

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-10-42
エスペランサ神田須田町8F (B号室)
TEL 03-3526-2108
FAX 03-3526-2111

- * 超音波洗浄器製造一筋 創業1965年
- * 医科・歯科・理化・工業・宝飾等多方面の業界において活躍
- * 硝子器具・手術器具・機械部品等あらゆる分野の精密洗浄に最適
- * 全80種類の標準製品を在庫

佐世保市東京事務所所長 中山健司氏



シヨ活動、情報発信を主な活動としております。

私は令和4年4月に佐世保市東京事務所所長として着任いたしました。佐世保市東京事務所は、首都圏と佐世保市とを繋ぐ重要な窓口として、中央官庁等との連絡調整を始め、観光、物産、移住、企業誘致など様々な情報収集やプロモーション

着任初年度は新型コロナウイルス感染症の影響も大きく、多くのイベントは中止または延期。また、東京事務所が得意とする機動力を生かした訪問・対面業務も、各所へアポイントをとりつつもご迷惑になつていないだろうか、大変気を遣いながらの毎日でした。

現在はアフターコロナとして、感染症を意識しつつも、これまで以上に急速に日常を取り戻そうとする機運が日を追うごとに高まっています。

ますが、社会の変革と街を発展させようという方々の熱量を、東京という場所で、肌で感じることができていることは、私自身にとつて大変刺激的で、佐世保市のまちづくりにへのヒントもたくさん得ることができています。

さて、佐世保市の現状について少しご紹介しますと、令和5年度は西海国立公園九十九島の「世界で最も美しい湾クラブ」加盟5周年、黒島を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界文化遺産登録5周年など、まさに本市観光にとつて追い風の年となっています。

【プロフィール】
昭和45年生まれ、西南学院大学卒業後、平成7年に佐世保市役所に入庁。議会事務局、厚生労働省派遣、文化交流課、秘書課、国際政策課、観光課を経て、令和4年4月から現職。

諫早市東京事務所所長 平吉 敦氏



日本の政治経済の流れを肌で感じながら、仕事や生活ができることに感謝する毎日です。今後ともよろしくお願いいたします。

令和5年4月に着任いたしました平吉でございます。すでに9カ月を経過し、役員並びに事務局の皆様には大変お世話になっております。平成5年3月以来、30年ぶり2度目の東京勤務となりますが、新型コロナウイルス禍を脱し再び動き出し

また、もう一つの大きな機能としましては、東京周辺の大学等に進学する本市出身の学生に対する学習の利便性（生活の場）の提供として、将来の諫早の発展に有為な人材を育成する施設「諫早修習館」を管理運営しています。現在、大学1・2年生の男女14人が、同じ屋根の下で共同生活を送り勉学に励んでいます。

株式会社半導体関連工場を建設予定であり、また東部の小野地区には、九州最大級の大型商業施設「(仮称)ゆめタウン諫早」が新店に向けた準備を進めるなど、いま諫早では、これまでにない規模の交流人口の拡大と雇用創出につながる大型事業が進捗しています。また、令和4年9月に開業した西九州新幹線の利用者も堅調に増加しており、開業1周年記念イベントにおいては、新幹線の乗り放題券を兼ねた赤いTシャツを着た家族連れなど市内外から約4万人の来場者が集うなど、新幹線開業の盛り上がりを受けて実感したところです。

【プロフィール】
昭和42年生まれ。長崎北陽台高校、長崎大学経済学部卒業後、平成2年諫早市採用。総務課、観光物産コンベンション協会派遣、議会事務局次長などを経て、令和5年4月から現職。

東京事務所 新所長 挨拶

さて、現在の諫早市の情勢でございますが、産業面におきましては、市中央部に近い小栗地区に整備した南諫早産業団地に、京セラ

の旅行者のニーズはますます多様化しています。クルーズ客船の誘致を始めとして、ハウステンボスや西海国立公園九十九島など市内各地へと周遊を促すとともに、世界文化遺産「黒島の集落」や二つの日本遺産「鎮守府」「三川内焼」など、佐世保ならではの地域資源の深掘りと磨き上げを進めて、更なる観光客誘致や関係人口の増加に取り組んでいるところです。

今後とも、長崎県人クラブの皆様のお力添えをいただきながら、故郷への愛着や誇りを共有し、交流を深めていきたいと思っておりますので、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

一層の賑わい創出に向けて、諫早駅周辺の基盤整備の加速化が図られてまいります。

壹岐市東京事務所所長 若宮 廣祐氏



ます。

壹岐市では都内旅行会社へのセ
ールズ活動及び壹岐産食材の販路
拡大、本市の知名度向上並びに更
なる誘客促進を図るため、東京事
務所を4年前に開設しています。

長崎県人クラブの会員皆様には、日頃より壹岐市に対しましてご支援・ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

私は、バスケットボールが趣味で、好きが高じて本場アメリカまで観戦に行ったことがあります。長崎県にも待ちに待った長崎ウエールが誕生し、今季から日本代表の馬場雄大を迎え入れ、B1リーグ初参入初優勝を目指して、「なごさき」全体が湧きかえっていることを一県民として、とても喜んで

います。
さて、壹岐市は、博多港から高速船で約1時間と好アクセスで、ブランド和牛壹岐牛、麦焼酎登祥の地壹岐焼酎、幻の赤ウニなど、ここでしか口にすることができない食材の宝庫です。また、奇岩百景猿岩、日本の渚100選筒城浜、海面がエメラルドグリーンの無人島辰ノ島など、自然景観も島独特の固有性があり、何度訪れてみても感動できる観光地もたくさんあり

コロナが蔓延したことで、旅行に対するニーズや形態は複雑に変化し、観光客数は実に10万人も減少しました。コロナ感染拡大が与えた観光業へのダメージは想像より大きく、観光ビジネスは外貨獲得により支えられていたことが明確となり、この失われた10万人を取り戻すべく、現在「壹岐市・対馬市周遊ツアー送客支援事業」を展開し、首都圏の各旅行社からご送客いただいています。しかしながら、まだまだ観光業の復興には至らず、次の一手を思慮しているところです。会員皆様には今一度郷土「なごさき」を思い返していただき、引き続きのご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。
【プロフィール】
昭和51年生まれ、石田町出身。壹岐高校卒業後、石田町役場入庁（合併後、壹岐市役所）、原の辻プロジェクト室、病院管理課、議会事務局、壹岐市福岡事務所、観光課を経て令和6年1月から現職。

東京佐世保会会長に就任して

芦刈 伸子氏



このたび令和5年4月に東京佐世保会会長に就任いたしました。

会長としての初仕事は、令和5年11月15日のふるさと佐世保の夕べの開催でした。コロナ禍

を乗り切り令和4年には再開できた当会ですが、その後の相次ぐ物価高騰の波には抗しきれず、今回止む無く参加費値上げに踏み切った開催でした。ご参加の皆様にご負担をかけることへの不安がある中での開催となりましたが、ご来賓を含め約150名の参加者を迎えることができ、大盛況のうちに収めることができました。その場で会長としてご挨拶させて頂いたことを交え、考えていることを少しご紹介したいと思います。

就任当初、諸々変化していく環境のなかで、コロナ禍で数年間の休会があつたにも関わらず48回総会を迎えるという東京佐世保会の歴史の重さを感じると共に、歴代会長が築いてこられたものを、どう受け継いで行ったら良いものかとの不安がありました。様々思考しているなかで、昨年、佐世保に今必要なものは何か？佐世保のために何か出来ることは無いだろうか？等々の思いを形にして実行していくことを目的に立ち上げられた、佐世保出身の30代を中心とした若い世代の会と出会いました。これは、嬉しい期待を持たせる出会いでしたが、併せて、あらゆる世代の佐世保ゆかりの皆様がすでに多種多様な分野で活躍されていることは周知です。このような方々と広く連携して活動していくなかで、これまでを継承するだけでなく、新しいことに取り組んでいければと考えています。

楽しく動けば楽しい結果が付いてくる、というのが、私の活動の基本です。一人でも多くの佐世保ゆかりの皆様方の笑顔にお逢いできるよう、ほっこり暖かく賑やかな東京佐世保会を目指し、楽しく活動していきたいと思っております。

中村 一樹

(佐世保市出身)



新理事の中村一樹と申します。出身は佐世保市江迎町です。下手なゴルフと中学以来続けている油絵が趣味の74歳です。現在、東京・平戸北松会の幹事長を務めております。父が炭鉱技士をやっていた影響か、大学では土木を専攻、橋梁会社に35年勤めた後、建設コンサルタント、橋梁メンテナンス関係のNPOに関わって16年目です。

令和5年の9月、コロナ禍のため5年ぶりに訪れた故郷は、以前に比べ、正直寂しくなった感があり、西九州新幹線等の経済効果を享受できていないようです。東京・平戸北松会も、会員の高齢化と若年層の啓蒙勧誘に悩んでおりますが、今後は会員諸先輩のご指導を戴きながら、県人クラブ発展に寄与できればと存じます。宜しく申し上げます。

新理事ご挨拶

東京事務所 新所長 挨拶

「第59回長崎ハタ揚げ大会」
3年振り、令和初の開催



さて、今年の大会から開催地の
大田区にご後援を頂けることにな
りました。大変光栄なことで大田
区役所、自治会はじめ関係者のご
尽力の賜物と感謝いたします。参
加者は約2,000名でした。

開会式のあと、恒例の子供達へ
の一銭ハタの無料配布。「腹話術」、
「東龍倶楽部の蛇踊り」の演舞と、
県人会の各地区の会の方々にも参
加頂き盛り上げて頂きました。今
年は五島会から五島が舞台のTV
ドラマ「舞い上がれ」、「ばらかも
ん」に因み「ばらもん」凧を持参し
ていただき参加者の目を引きまし
た。

圧巻は大会6日前に大田区長選
挙で当選された鈴木新区長が松原
前区長とともにご参加され、新・
旧区長が揃ってマイクを握って参
加者にご挨拶されました。新区長
にとって区民の前での就任初の記
念すべきご挨拶だったそうです。

永年、参加者に不自由をおかけ
しましたトイレ問題。今年から仮
設トイレを設置しました。これま
で参加をためらっておられた女性
の方々にも安心して参加いただけ
るのではないのでしょうか。

(ビードロ会 幹事長 中西俊雄)

コロナ禍のため延期していた
「長崎ハタ揚げ大会」IN多摩川を
3年間の空白を乗り越え、年号が
平成から令和に変わつての初めて
の開催になりました。

東京対馬会 4年振りに総会・懇親会を開催

7月23日(日)4年ぶりに東京・
銀座ブロッサムにて総会及び懇親
会を70余名の参加で開催しまし
た。総会は、修行秀樹幹事長の司
会にて、早田和男会長より「4年

間に色んなことがありました。島
外での野球界、将棋界、相撲
界での対馬の話題の紹介」の挨拶。
来賓代表として、比田勝尚樹対馬
市長より「核ゴミ文献調査の推進・
反対に對し対馬を思う心は同一を
確認と、対馬発展への熱い思い」の
お話がありました。

第2部は歌手の野田かつひこ氏
が、対馬に関わる創作唄「今里こ
んたん」などの披露があり会場は
酔いしれました。

第3部懇親会は、初村久蔵対馬
市議会議員の乾杯で始まり長崎県
対馬振興局長陣野和弘氏から「対
馬への移住定住支援策」など案内
がありました。
中締めは、丸山太三雄副会長が、
郷土の歌「亥の子」を披露にて今後
の再会を約しあいました。
(東京対馬会会長 早田和男)

106回東京沓岐雪州会総会・懇親会
4年振りの開催で歓談続き大盛況!

第106回東京沓岐雪州会総
会・懇親会が令和5年10月29日
正午から、令和元年以来4年振
りに東京・芝公園の東京プリンス
ホテルで、来賓・会員含めて総勢
150人が参加して盛大に開かれ
ました。

当日は来賓として白川博一沓岐
市長を始め沓岐出身で長崎選挙区
選出の山本啓介参議院議員、福岡、

関西、東海の各沓岐の会幹部や今
泉弘人長崎県人クラブ理事長、藤
島同事務局長、村田県東京事務所
長、早田東京対馬会長、芦刈東京
佐世保会長、

浜田東京大村会長、岸川関東西
海市会長、籠原大村高東京同窓会
長ら県下各地区の在京親睦団体・
高校同窓会代表らが出席。
白川市長は沓岐市の現状を報告
し、山本参議院議員は令和4年7
月の参院選で長崎県民や沓岐市の
皆さんのご支援で国政に送って
いただいた、と謝意を表明。

4年振りの総会・懇親会とあつ
て懐かしく歓談する光景が会場を
包む。余興や福引抽選会で会場の
盛り上がりも頂点に。3時間半に
及ぶ長丁場の楽しい集いも、次回
の再会を期して秋色深まる夕暮れ



近くに散会した。

(東京沓岐雪州会 牧山康敏)

挨拶する山本啓介参議院議員

会社紹介①

株式会社 まうまう



長崎の美味しい食材や酒を紹介し、長崎ゆかりの皆様の憩いの場所となるべくオープンした「まうまう四ツ谷 長崎歳時記(新宿区四谷1-10-2)」も、オープンして約10か月となりました。皆様のご支援を賜りながら、また壱岐市様、五島市様とのコラボレーション等、私自身も、楽しく営業させていただいてまいりました。改めて御礼申し上げます。

令和5年7月には、「長崎バル まうまう人形町(中央区日本橋人形町1-19-5)」もオープンすることができました。これからも、長崎ゆかりの皆様に喜んでいただけるよう、各種企画や新メニューの開発など、工夫を凝らしてまいります。今後とも、四ツ谷店、人形町店ともどもご愛顧いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社まうまう maumau,inc.

代表取締役 山口 桂右

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-10-2

TEL : 03-5315-0881 FAX : 03-5315-0882 mobile : 090-9247-1515

mail : keisukeyamaguchi@maumau.co.jp

instagram:maumauumaumau

●長崎食材と酒のレストラン「まうまう四ツ谷」<https://www.instagram.com/maumauyotsuya/>

●長崎食材と酒のバル「まうまう人形町」<https://www.instagram.com/maumauningyocho/>

会社紹介②

大村湾水産加工品販売 株式会社

当社が取り扱っている「黒なまこ石鹸」は長崎県の大村湾で獲れる黒なまこから抽出した天然美容成分をたっぷり配合したこだわりの石鹸です。

モチモチの濃密泡が皮膚の保湿機能を改善し、健康な肌へと導き、ハリと潤いを与えます。乾燥肌や肌荒れが気になる方へおすすめの素肌を美しくする固形石鹸です。

その他にもシャンプーやクレンジングといった商品も取り揃えておりますので、

是非一度、当社ホームページ <https://www.e-namaco.com/> をご覧ください。

【黒なまこ石鹸】 110g 販売価格 2500円(税込)

【黒なまこ石鹸】 50g 販売価格 1500円(税込)



大村湾水産加工品販売株式会社

取締役副社長 亀松 紀子

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目10-2 長崎県東京産業支援センター 3階

TEL : 03-5315-4787 FAX : 03-5315-4788 mobile : 090-4419-1887

mail : kamematsu@e-namaco.com

営業時間 : 10 : 00 ~ 17 : 00 定休日 : 土日、祝日



医療機器販売

アイティーアイ株式会社

本社 / 長崎県長崎市興善町6-7

TEL(095)821-2111 FAX(095)821-2113

東京本社 / 東京都千代田区鍛冶町2-9-12 神田徳力ビル4階

TEL(03)3526-2411 FAX(03)3526-2412

営業本部 / 福岡市博多区博多駅東3-1-26 博多駅イーストプレイス4階

TEL(092)472-1881 FAX(092)472-1882

事業所 / 山口 福岡 北九州 久留米 筑豊 佐賀 長崎 佐世保 五島 熊本 八代 天草 大分 宮崎 都城 延岡

鹿児島 鹿児島西 沖縄 沖縄中部 東京 東京西 横浜 千葉 鴨川 埼玉 群馬 つくば 栃木

Topics

江戸時代、オランダ商館長やシーボルトが定宿としていた日本橋の業種問屋「長崎屋」にちなんで「日本橋長崎館」をオープンして3月で9周年目を迎えます。県内各地の多彩な県産品を取り扱うほか、県内事業者や各地域の様々な楽しいイベントなどを開催しております。「公式オンラインショップ」でも多くの商品をご購入いただけますので、日本橋まで足を運ばない方にもぜひご利用していただければ幸いです。



「日本橋 長崎館」のご活用について

また、観光コーナーでは、各地の情報収集など、きめ細やかなご相談にも対応しておりますので、久しぶりの帰省や長崎旅行のご計画に合わせてご利用ください。

今後も長崎の「よかもん」を豊富に品揃えするとともに、県内各地の観光PRなど長崎の様々な魅力を発信してまいります。2月下旬までランタンで彩られた店内装飾を施すなど、時機を捉えた長崎らしい装飾で皆様のお越しをお待ちしています（ランタンフェスティバルは福山雅治さんが皇帝役に決定したことで注目を浴びています）。

（長崎県東京事務所観光物産センター 福島晋一）





長崎歳時記

まうまう

四ツ谷

長崎県人による、長崎県人のための

長崎食材と酒の店

「まうまう四ツ谷 長崎歳時記」

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-10-2 Tel: 080-4180-5631

東京に居ながらにして楽しめる、長崎の旬、酒、歳時。
長崎が好きな皆様がつろげる店を皆様と一緒に作ってまいります。







バルスタイルで長崎の酒を楽しめる店

長崎バル

まうまう

人形町

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-19-5 402
Tel: 080-4155-9453

第102回東京諫早会総会を開催しました!!

新型コロナウイルスの影響により「故郷は遠くにありて思うもの、そして悲しく歌うもの」の心境で長く休ませざるを得なかった「東京諫早会総会」を実に5年ぶりに去る令和5年10月14日(土)、東京目黒区にある「ホテル雅叙園東京」にて開催いたしました。

高齢化が進み、会員の動向等が懸念される中で出席者の多寡を心配しながらの開催でしたが、故郷諫早からは大久保市長ほか多数のご来賓を賜り、約100名の参加者のもと盛会裏に開催できました。地元諫早の企業にご支援をお願い

いたしました。温かいご支援を頂きまして。

今年度総会は、初の試みで巨玉企画として諫早市が運営している学生寮「諫早修習館(文京区)」の学生7名に参加して頂き、会の若返りを図りました。学生達には司会進行や自己PR、余興にと活躍してもらい、社会勉強の一役を担って将来に役立ててくれたらいいなあを試みました。結果は、学生はもちろん、交流した参加会員諸兄にも笑顔が溢れ、本当に楽しそうにされている姿が印象的でした。本会が若い世代に引き継がれ、より一層

盛んな会になるよう頑張つていこうと役員一同心に誓いました。出席された方からは「来年もぜひ開催してください」など嬉しい言葉を頂き、心配が杞憂に終わった第102回総会でした。



(東京諫早会会長 玉木國隆)

東京・松浦ふるさと会 10周年記念総会・懇親会

「東京・松浦ふるさと会」は令和5年9月30日、東京中央区の「レストランアリス東京銀座店」で「10周年記念総会・懇親会」を開催しました。参加者は70名。故郷から、友田市長をはじめ、多数の要職の方々が出席を賜りました。

10周年記念のイベントとして、落語家の三遊亭らつ好氏(佐世保南高出身)と志佐出身のプロボクサー野上昂生氏(鹿町工業、東京農大卒)のお二人をお招きし、会場を盛り上げていただきました。

「会報」の発行も今回が第8号となり、内容的には、10周年記念号になっています。松浦市と今福松浦藩との関係について詳しく取り上げています。

なお、当会では、「ふるさと会」を年1回行っています。関東における松浦藩の足跡をたどる「歴史探訪」となっております。松浦眞氏(今福松浦藩第38代)の解説も楽しみです。

「東京・松浦ふるさと会」はやつと10周年です。在京の「先輩ふるさと会」のご指導を賜りながら、地道に、頑張つて行きます。よろしくお願いたします。

(東京・松浦ふるさと会 事務局長 村田清治)



第14回関東西海市会総会・懇親会

令和5年12月10日、『第14回関東西海市会総会・懇親会』を、KRホテル東京で開催致しました。前回は政府の方針に沿って、規模を縮小しながらの開催でしたが、今回は皆様の健康・安全を第一に考慮のうえ、27名のご来賓の方々にご参会を戴き、107名が集い、総会・懇親会と盛会にて開催することができました。

総会では、岸川悟会長から、これまでの状況を踏まえ、以前にも増して会員皆様又、地元西海市との強い絆を取り戻し、今後に向けて更に努力する旨の意気込みを感じさせる挨拶がありました。

杉澤西海市長からは、市政情報報告があり、スポーツでは大崎高校野球部、西彼杵高校女子バレー部の活躍、少年野球チームの躍進等、若い世代の活躍の報告を受け、市政協力も踏まえ関東在住の皆様からも更に強いご協力と応援のお願いがあり、西海市関西会共々、会の成功とさらなる飛躍に向け共に邁進される旨のご挨拶を戴きました。

食材では今回も、市のふるさと資源推進課、地元漁協・大西海フアーム・小山水産等各団体様のご協賛を得て、西海市の新鮮な魚、蛸長崎和牛が振舞われ又、大島酒造

株式会社様から、焼酎のご協賛を得て参会者の方々からは、食事お酒ともに美味しいとお言葉を戴き、会話も弾み、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

会も終わりに近づき、当会副会長 中本繁美様に閉会の挨拶をいただき、次回も今回以上に盛り上げていくことへの期待とお願いをもつてお開きとなりました。

《次回もまた皆様と、お会い出来ますことを楽しみにしております。》

(関東西海市会 事務局長

永田昌利)



関東青雲会（青雲高校同窓会関東支部）の活動報告

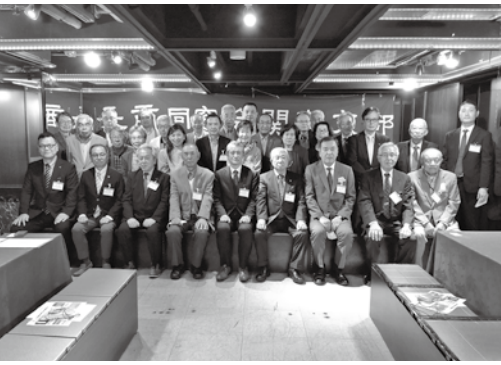
令和5年11月11日（土）大手町サ
ンケイプラザにおいて、4年ぶり
の関東青雲会懇親会を開催しまし
た。この数年間、コロナ禍におい
て人の集まるイベントを開催出来
ず、オンラインなども模索しまし
たが、やはりリアルでの開催をや
ろうという意見が多く、今回の開
催となりました。準備不足も否め
ない中180名ほどが参加してく
れました。

特に、30歳前後の同窓生が多数
集まってくれたことは、どうして
も高齢化しがちな同窓会にあつて
大変嬉しい事であり、今後の交流

の基点になってくれるものと期待
しております。
青雲学園は創立50周年を迎えま
す。青雲卒業生は全国の医学会を
はじめ、財界、そして長崎の政界
では、古賀友一郎参議院議員、黒
田成彦平戸市長、金澤秀三郎雲仙
市長、また令和5年から金子容三
衆議院議員、鈴木史朗長崎市長、
宮島大典佐世保市長も加わった
他、多くの県市町村会議員を輩出
しています。今後も長崎の明日を
担う存在でありたいと願います。
（関東青雲会会長 小竹祐介）



長商同窓会関東支部総会



令和5年5月14日（日）生憎の雨
模様の中12時から銀座 吉乃翔フ
ォーエバー・エタニティにおい
て関東支部総会を開催。

コロナ禍で開催を中止しており
ましたが、4年振りです。前田校
長の東京での会議に合わせての開
催ですが、前田校長には午後の会
議出席のため途中退席いただきざ
るを得ないという無理なスケジュ
ールをお願いいたしました。
出席の会員は当然ながら元気な
方々ばかりですが、今回は旧制の

皆様の参加がなくなりました。開
催出来なかつた4年間の空白は大
きくこの間、把握出来る限りでは
逝去された方が9名にも上りま
す。

また、支部役員で相談し今年か
ら関東6県在住の方々限定して
案内を出したため、同窓生の参加
者は、残念ながら過去最少の29名
となりました。この中には同窓会
本部の坂本博文会長（高17回）、昨
年長崎市長事務所に赴任して来
た関（せき）東土（とうし）所長（高
35回）、関西支部の馬場勇太郎幹
事（高39回）の3名が来賓として
出席でした。

第31回東京柏葉会総会及び懇親会開催

令和5年7月1日（土）、第31回
東京柏葉会総会及び懇親会を新宿
区の「リーガロイヤルホテル東京」
にて開催いたしました。今年には、
梅雨の合間で暑い日となりました
が、約180名の皆様にお集まり
いただきました。ご来賓として柏
葉会本部・支部の役員、佐世保南
高校校長、長崎県下在京同窓会役
員を始め、遠方からの参加者を含
めて多くの同窓生にご参加いた
だきました。新型コロナウイルスも
5類に移行したことから、
2019年以来4年振りに飲食
のある懇親会も楽しく開催するこ

開催の前に集合写真を撮影後、
昨年と今年に逝去された5名の
方々のご冥福を祈り、総会を開催
し、会計報告も参加者全員の承認
を頂き、無事に終了。

引き続き懇親会に入り、坂本会
長、前田校長にご挨拶を賜った後、
参加同窓生の最長老薩本眞之（高
11回）先輩の音頭で乾杯し、会
は始まりました。

初参加の24回増本妙子（旧姓大
山）さん、33回永田和則さん、34
回中村和也さん、43回齋藤浩子（旧
姓中村）さんの4名を迎え、皆さ
んは長崎弁まる出しに和気藹々と
会は進み、田平寿也（29回）副会長

とができました。総会、講演会、
懇親会の順番で進行され、総会で
は役員改選が承認され、若くて有
能な方々が多く、新任役員に就任
しました。また、会長を池田康人
氏より、私、平伊佐夫が引継ぐ事
になりました。
（東京柏葉会 会長 平伊佐夫）



の一本締めで無事に会は終えまし
た。

（関東支部長 伊藤六夫）

多くの若者が出席し盛り上がった 東京海星会の総会

いよいよ秋も深まりつつある令和5年10月21日、午後5時から銀座八丁目にある「ステイゴールド銀座」で令和5年度の東京海星会総会・懇親会が行われた。同会には長崎の海星学園の理事長、学校長ほか同窓会の副会長も含め約70名が出席した。

出席者の三分の一は二十代の若者で若さにあふれ活気ある会合となった。

会は、まず総会が行われ、無事終了した後、懇親会に移り乾杯の後、老若男女が飲食と歓談を楽しみ、お父さんが海星中学出身というお笑いコンビであるアンジャッシュの渡部健氏のトークショー、



(東京海星会 江頭康伸)

コロナ禍のため、4年ぶりとなる長崎東高在京同窓会を11月18日(土)に四谷の「スクワール麹町」で開催しました。当日は前回を上回る180名程の同窓生の参加がありました。今回は特に学生の会(現役大学生72〜75回生)から30名以上の参加があり、彼らが総会の運営を中心となって行ってくれました。司会、乾杯の音頭、締め挨拶といった主行事はすべて学生が

担当しました。初めてにしてはいずれも中々堂々として立派なものだと感心しました。今後が楽しみです。

主なイベントはこれも4年ぶりとなる東龍倶楽部による「龍踊り(じゃおどり)」と東高OBで結成された東風アンサンブルによるコーラスで、いずれも会の後半に登場し、大喝采を受けていました。特に「龍踊り」では、会場に「もっ

長崎工業同窓会関東支部の活動状況報告



長崎工業高校同窓会関東支部は、令和5年11月11日冬の足音感じる風の中、第44回総会を盛大に開催いたしました。ご来賓には山田本校同窓会本部会長はじめ本校北島校長先生他多数の方々にご臨席いただき約100名もの同窓生が参加しました。総会に続き懇親会では、「ゴローちゃん」でお馴染みの卒業生城谷先輩の腹話術をご披露いただきました。また現在デモンマークにて医師として活躍、今回ご本の出版で来日されたS50建築科卒坂田京子氏から近況報告を頂きました。又今回参加の6名の新人からは、新生活への抱負や不安など語って頂き、何か甘酸っぱ

さを感じさせる暖かな雰囲気会場が包まれました。世情は各地で紛争が起こり、世界的な不景気が蔓延する気配も感じさせる様になって来ましたが、長工関東同窓会としては、今後次世代にバトンをしっかりと渡せるよう頑張りたいと思います。よろしくご支援ご鞭撻お願い致します。

(広報)

4年振りの 納涼親睦会開催

令和5年7月19日(水)18時00分から東京プリンスホテル2Fサンフラワーホールにて第29回目の納涼親睦会を開催しました。71名の方々参加了。ゲストは佐世保市出身の落語家三遊亭らっ好さんでした。



4年ぶりの在京同窓会 長崎東高在京同窓会

てこーい」「もってこーい」の掛け声が響き渡り、大変な盛り上がりでした。

来年の総会は今年以上に盛り上げていきたいと思っています。

(長崎東高在京同窓会 会長 北澤道也)



猶興館東京同窓会の 総会・懇親会

猶興館東京同窓会の令和5年度
の総会・懇親会は令和5年5月27
日(土)に東京・新橋の「第一ホテ
ル東京」で開催しました。新型コロナ
ウイルス感染拡大の影響で中止
を余儀なくされていましたが、令
和4年は3年ぶりに、コロナ前に
比べ規模を大幅に縮小して何とか
開催にこぎ着けました。今回はビ
ュッフェ形式に戻し、コロナ前と
ほぼ同じスタイルで行い、人数は
コロナ前とはいきませんでした。1
30人の会員が出席しました。



平戸からは地元の本部同窓会の
末吉幸徳会長、森川祐輔事務局長、
母校の満行洋介校長に出席願いま
した。懇親会では、大浦悦子率い
る女子会が企画しました「東京音
頭」と「炭坑節」の歌と踊りで大い
に盛り上がりました。
令和6年は5月18日(土)に予定
していますが、幹事一同でコロナ
前の出席者数に近づけるよう幹事
の皆様とともに準備を進めていき
たいと検討しております。
(猶興館東京同窓会
会長 北原秀紀)

5年ぶりに 長崎北高東京支部総会&懇親会を開催

令和2年から3年半に渡って猛
威をふるったコロナ禍もようやく
一段落した令和5年11月、長崎北
高の第21回東京支部同窓会総会&
懇親会が開催されました。前回第
20回の同窓会は平成31年で、季
節外れの台風に見舞われて開催直
前でキャンセルとなりました。そ
の後、翌年の令和2年から令和4
年まではコロナ禍により開催を見
合わせたため、今回5年ぶりの開
催ということになったのです。
長崎北高の懇親会では通常、そ
の年に還暦を迎えられた卒業生の
参加費を無料としてお招きするの
が慣例となっていました。ところが
今回、過去4回の中止の間に還
暦を迎えられた多くの卒業生を全
員ご招待するのは予算的に難しか
つたため、他の皆様同様に参加費

第48回長崎西高 在京同窓会総会・懇親会開催

令和5年10月28日、昨年と同じ
会場であるリーガロイヤルホテル
東京にて、第48回長崎西高在京同
窓会総会と懇親会が昨年を上回る
参加者を集め開催されました。
昨年を上回る総勢200名を超
える参加で、今回は4年ぶりに来
賓の方をお迎えしての開催となり
ました。長崎西高初村校長をはじ
め各高校同窓会の幹部の方にご出
席いただきました。

たくさんさんのOB・OGにも参加
いただきましたが、中でも本年は
ご負担いただいで参加いただく
ことになりました。それでも多くの
還暦祝い対象の卒業生が来場いた
だき、会は大変盛況となりました。
(長崎北高同窓会東京支部
第18回卒業生 藤井義巳)



松浦高校同窓会 関東支部総会&懇親会開催

なんと3回生(92歳)の大先輩も参
加されました。毎年恒例の東龍俱
楽部様の龍踊りに大変喜ばれてい
た姿が印象的でした。しかし若手
の参加が少なく、今後の課題と再
認識しました。
(長崎西高在京同窓会
会長 川下勝也)



松浦高校同窓会 関東支部総会&懇親会開催

令和5年11月11日、「みんな元
気にしとったね 語らんね」をテ
ーマに、四ツ谷の「まうまう四ツ谷
店」において標記会を開催しまし
た。総会には、2回生から22回生
までの同窓生、来賓として、松浦
高校から豊村事務局長、藤田同窓会
長(17回生)、猶興館高校同窓会北
原会長、平戸高校同窓会立石会長、
東京・松浦ふるさと会畑中会長と
村田事務局長の参加をいただきました。
また、福岡の「福松会」大久
保会長(11回生)からは、Zoomを
利用して挨拶をいただきました。

懇親会では、「語らんね」という
ことで全参加者に、近況や学生時
代の思い出を語っていただきました。
また、「松浦検定」クイズを実
施。故郷に関する問題をクイズ形
式で出題。正解順に大吟醸酒や赤



令和5年度第40回大村高校 東京同窓会総会・懇親会

大村高校東京同窓会は、令和5年10月14日(土)に、アルカディア市ヶ谷において、第40回総会・懇親会を、山下大村副市長、校長先生、同窓会本部会長、県人クラブ及び県下各高校東京同窓会の皆さまをご来賓に迎え、100名超の参加者を得て開催しました。

4年振りの本格的な開催とあって解放感と久しぶりに再会した喜びについて話のボリュームも高く、大村弁も飛び交う和やかな雰囲気となりました。懇親会の

歓談の間には、園田大村市長のビデオメッセージ、学生会員の紹介、ご長寿者の紹介。学生さんからご長寿の方へ感謝の記念品プレゼント等ちよつと時間が足りなく

なるかもと嬉しい心配をしながらの進行となりました。

また、イベントとして同窓生のタナカハルナさんのミニライブでは、素敵な歌声にぱつと花が開いたように、会場を魅了させてくれました。そして、恒例のお楽しみ抽選会では、地元大村市の多くの景品を巡って歓声がわき大いに盛り上がりました。

最後に、参加者全員が肩を組んで校歌を歌いました。久しぶりの肩を組んでの斉唱は、8回生から74回生までの斉唱で絆と一体感を感ずることができました。

今年10月19日(土)を予定していますので、早々に予定に入れて

長崎南高校 関東同窓会

長崎南高校関東同窓会は、令和5年10月28日土曜日に総会・懇親会を開催いたしました。場所は表参道にある「とんかつ・まい泉・青山本店」で、昔、銭湯だった処を記念館として飲食ホールにしているところでした。昭和の雰囲気も十分に感じながら、全員着席で約90名の同窓生の参加でした。

長崎放送OBの司会者の流暢な

進行と芸達者な同窓生の夫婦漫才もあって、和やかな雰囲気の良い懇親会でした。南高校の1回生は78歳で昭和の右肩上がりの時代を走って来た人達で、ほつとする空間で愉しんで貰えたようです。校歌を歌って万歳三唱で盛会の内に終了する事が出来ました。

(長崎南高校関東同窓会
会長 江 勝弘)



頂ければ幸いです。今年も皆様とお会いできます事、またお会いできますよう、県人クラブ、県下同窓会の皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念申し上げます。

(大村高校東京同窓会
会長 籠原勇三)



会員の皆様へ

おたくさの会

よりご案内

令和6年4月、会員である万谷正さんの会社「フアウンテック」の鹿沼にあります栃木工場を見学致します。併せて大谷石を切り出した採掘場跡地を見学できる「大谷資料館」と 藤の花で有名な「あしかがフラワーパーク」も見学致します。四ツ谷から貸し切りバスに乗って周遊し、帰りは車中で宴会をしながら四ツ谷に戻る予定です。皆様のご参加をお待ち申し上げます。尚、詳しい行程表、金額、申込書は追って皆様へ送付いたしますので、参加を希望される方は早めにお申し込みください。定員は27名です。

(おたくさの会 大崎京子)

吉岐高東京同窓会・懇親会を 4年ぶりに開催!!

令和5年6月10日、ホテルモントレ半蔵門において、第32回吉岐高東京同窓会総会・懇親会が4年ぶりに開催されました。

の叙勲と褒賞に対するお祝いの言葉も述べられました。

最後に、吉岐高校校歌や西海万里(旧制吉岐中学校歌)を歌い、来年の再会を誓いました。

(長崎県人クラブ理事 白石光男)

新しい会長には村上安弘氏が就任しました。また、吉岐高校の桑原校長からは、生徒の進路状況や学校の活動・活躍に関する紹介があり、参加者は感慨深いひと時を過ごしました。

総会後の懇親会では、吉岐焼酎での乾杯が行われ、その後は懇談やフラダンス、景品の抽選など、楽しい時間を過ごしました。さらに、長峰隆徳氏(東京吉岐雪州会会長)からは雪州会賞の受賞者が紹介され、山内賢明氏と万谷正氏



日本初の公式訪欧外交使節「天正遣欧使節」

千々石ミゲル墓所発掘調査で判明した事実

講師 浅田 昌彦氏



1. 千々石ミゲル墓所の発掘調査の経緯

(1) 千々石ミゲルの墓石発見

千々石ミゲルの墓所は諫早市多良見町(旧大村藩伊木力村)にあり、2003年12月、石造物研究がご専門で当時早立口加高校の教諭をされていた大石一久先生によって発見されました。

その約9年前に発行された『多良見町郷土史』には、地元の方々にはこの墓石が「玄蕃さん」と呼ばれ、お祀りされていたとありました。どうやら墓石の裏側に「千々石玄蕃允」と陰刻されていることからだったようです。大石先生はこの墓石を見て、裏側に刻まれた俗名は通常墓石の建立者の名前である。とすれば、ここに埋葬されているのは千々石玄蕃ではなく、玄蕃の父親、すなわち天正遣欧少年使節の一人である千々石ミゲルの墓である可能性が高いと翌年2月に発表されたのです。(図表1参照)

(2) 墓所の名義

墓石のある土地の所有名義は「浅田勤三郎」、私の曾祖父の名前

でした。

連絡を受けて調べたところ、当家に伝わる「浅田氏系譜」には、私の15代前に大村藩の城代家老を務めていた浅田三郎兵衛安昌のところに、妻千々石玄蕃女と書かれていました。おそらく1600年代半ばのことです。ここから墓石と浅田家との関係が見えてきました。墓石裏面に刻まれた名前「千々石玄蕃允」の娘が浅田安昌のところに嫁いでいるのです。さらに、千々石氏系図の写しも我が家に残っていました。それによると玄蕃は千々石ミゲル(系図上は「千々石清左衛門」)の四男で、大村藩主家に養子に入り、玖島城二ノ丸に住んでいたとありました。その長女です。浅田家にとっては藩主のお姫様が浅田家に降嫁してきたということになります。(図表2参照)

(3) 浅田家が千々石玄蕃の建てたミゲルの墓を守る理由

千々石ミゲルは現雲仙市千々石町にあった釜蓋城の城主千々石直員の息子として生まれましたが、千々石氏は1570年代に龍造寺

に滅ぼされて千々石家は滅亡しました。ミゲルは千々石家滅亡前に大村家に身を寄せており、その後天正遣欧少年使節としてヨーロッパに渡り、帰国後しばらくして大村藩に仕えます。そしてその跡継ぎが玄蕃になります。ところが玄蕃の子供は娘二人で共に嫁にいつてしまい、千々石氏の家系はここで途切れることとなります。

そこで、玄蕃の建立した墓石を祀る役割を担うこととなるのが、長女が降嫁した浅田家となったのではないかと思っています。

実は浅田家の先祖代々の戒名を記した法号誌の「付録」と記された箇所、墓石と全く同じ「本住院常安」と「自性院妙信」という戒名、没年月日、そして墓所が伊木力村であることも記され、浅田家のご先祖と同様に祀ることになっていました。このことから、千々石氏を継ぐ者がいなくなった以上、長女の嫁ぎ先の浅田家がこの墓所を祀ることとなったのも理解できました。

ところが、この法号誌には、この墓石に関して俗名もどちらの家の

出身かも不明、とあるのです。

前述の通り、墓石裏面には墓石建立者の名前が千々石玄蕃と刻まれている、どのような人間の墓なのかはわからない、です。

何故あえて、俗名もどこの家の出身かも不明としたのか。(図表3参照)

これも大石氏の説に従うと、以下の通りと推測されます。墓石が建立されたときとされる1630年代には、すでに徳川幕府によってキリスト教の禁教令が出されていました。

そのようなときに、千々石ミゲルの墓を大村藩家老の浅田家が守っている、あるいは大村藩が守っていたことが幕府に知られたら大変だったのではないかと思います。浅田家に降嫁した娘の父千々石玄蕃の建立した墓を守るのは浅田家の務めではあるが、キリスト教の信者であった千々石ミゲルの墓であると、名前を明らかにして守っていると、むしろ大村藩に迷惑がかり、浅田家にも迷惑がかります。こういう板挟みの中で守られたお墓であることが想像できます。

浅田家はもともと戦国時代までは朝長姓で、日本初のキリシタン大名大村純忠の忠臣として仕えていた一族でした。千々石ミゲルの父千々石直員は、実は大村純忠の実弟にもあたる大切な家でした。江戸時代初期のころに、本家が浅田

という名字に変えましたが、ほとんどの分家は朝長姓のまま江戸時代を過ごし、大村市内の浅田家屋敷跡には今でも城砦のような石垣がそのまま残っています。(図表4・図表5参照)

(4) 千々石ミゲルたち天正遣欧使節の意義

1582年から1590年にかけて欧州往復を果たし、日本人で初めてローマ教皇に公式謁見した天正遣欧使節は4人の少年でした。伊東マンショは豊後出身、千々石ミゲルは今の雲仙市千々石町出身で4歳から大村領に住み、原マルチノと中浦ジュリアンは大村領出身。他に日本人随員3人と欧州人宣教師3人の合計10人で行っています。訪問した欧州各地では、日本からの若き訪問者たちの立ち振る舞いが非常に評価されるとともに、衣装や携行品、贈り物として持参した品々の素晴らしさに各国が驚愕し、大歓迎されました。存在さえも不明であった島国日本が一躍、文明国として認められたとさえ言えます。

帰国後の日本はキリスト教の宣教師追放という逆風の時代でしたが、4人の少年は引き続き信仰を守り続け、一時期は信仰を許されていた時期もありました。しかし、徳川幕府によって1614年に禁教令が出され、以後国内でのキリスト教の布教・信仰は認められな

くなりました。そのような中で、千々石ミゲル以外の3人はキリスト教の司祭となつて信仰を貫きましたが、ミゲルだけは所属していた修道会のイエズス会を脱会して大村藩に仕官し、キリスト教も棄教したとされています。(図表6参照)

(5)発掘調査の決意

2004年の千々石ミゲルの墓所発見以降、ここが千々石ミゲル(夫妻)の墓所であるとする文献調査等は大石氏がすでに行つており、最終的にミゲルの墓所と確定するには、墓所の発掘調査をできるかどうかにかかつていましたが、当初はそのようなことを行なおうとは思つていませんでした。そんな私が発掘調査実施の決意をした理由はいくつかありました。

まずは、私の代でやるのが宿命ではないか、という想いです。親の代、あるいは子供や孫の代ではなく、何故私の代に千々石ミゲルの墓所であると明らかとなつたのかと考えると、何か運命を感じました。

そして、墓所の発掘は所有者の承認が必要なので、私が決断しなければ発掘調査は不可能とのがわかりました。

さらに、多くの考古学や歴史研究の先生方から、天正遣欧少年使節の遺跡は日本に皆無なので、発掘調査で歴史を塗り替えるような事実が見つかるかもしれないとも

おつしやられました。そして最終的な発掘調査の決断を促したのは、地元の方々の熱意でした。

墓所発見後、毎年のようにお伺いするたびに、地元多良見町、諫早市、ミゲル生誕の地雲仙市千々石町、ミゲルが仕官した大村藩の城下町大村市を始め、多くの皆さまから墓所調査への期待をいただきました。これが最終的な決断を促したと言つても過言ではありません。

2. 2014年から2021年にかけて、四回の発掘調査実施

(1)2014年の第一次調査 壮大な石積み墓壇の出現

墓所調査を決断してから実施までは数年掛かりました。遺跡調査のイロハも知らない私でしたので、どのような手続きをしたらよいか、だれに頼めばよいか、多くの皆さまのお知恵をいただき、お力添えをいただきなんとか一歩一歩を進め、遂に発掘調査の実施にたどり着きました。

とはいえ、発掘調査は初めての経験でしたから、現在はこの調査を第1次調査と呼んでいるのですが、2014年の初めての調査の時は墓石の前を掘れば簡単に遺跡に到達するもので、1週間程度で調査は完了するものと思つていました。

図表01 発見時の墓所(千々石ミゲルの墓石発見(大石三久著))



図表04 浅田家屋敷跡(石垣)



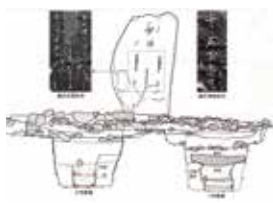
図表07 第二次調査前



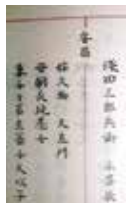
図表10 第三次調査出土墓壇



図表13 墓所復元断面図



図表02 浅田家系図



図表05 浅田家族リスト(石)



図表08 第一次調査後の墓所



図表11 第三次調査出土遺物



図表14 発掘完了後の墓所



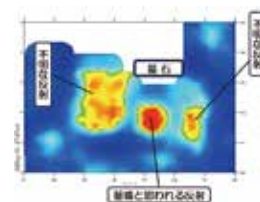
図表03 浅田氏法号誌



図表06 天正遣欧使節肖像画(京都大学図書蔵)



図表09 第二次調査地中レーダー探査結果2



図表12 第四次調査出土墓壇



本社
〒273-0005

千葉県船橋市本町2-1-34 船橋スカイビル9F
☎047 (401) 5145 [代] FAX047 (401) 5146
E-mail:info@sanki-kogyo.com

佐倉工場
〒285-0812

千葉県佐倉市六崎560-3
☎043 (481) 2101 [代] FAX043 (481) 2102

千葉工場
〒289-1107

千葉県八街市八街は1-59
☎043 (443) 9711 [代] FAX043 (443) 9884

千葉第二工場
〒289-1142

千葉県八街市大関39-1
☎043 (312) 8501 FAX043 (312) 8502

千葉事業所
〒290-0057

千葉県市原市五井金杉1-7-2 相川ビル
☎0436 (37) 3203 FAX0436 (37) 3204

水とともに輝く



三輝工業株式会社

会長 木戸 紀雄

(長崎市出身)

URL <http://www.sanki-kogyo.com>



株式会社ニーズウェル

2024年100名体制に向け、採用強化中！

株式会社ニーズウェルは、金融系システム開発を中心とした4つのサービスを展開する独立系システムインテグレータです。

ニアショア拠点として首都圏のIT技術者不足を補いつつ、安定したシステム開発品質の提供を実現する長崎開発センター。2024年9月期には**100名体制**とすることを目指しています。



01

新卒・キャリア採用 積極的に募集中

長崎開発センターでは積極的に採用活動を実施中です！

UI/ターン転職支援やテレワーク制度の導入、女性の活躍推進など働きやすい環境作りにも取り組んでいます。

ながさき女性活躍推進会議 自主宣言



長崎市 男女イキイキ企業表彰を受賞



02

給与水準・初任給 引上げ

「生産性向上による高収益化、そして残業低減、高給与、高賞与及びワークライフバランスの実現」を経営指針とするニーズウェル。

さらなる優秀な人材の確保と物価水準上昇に合わせて、基本給および初任給引上げを実施しました。

03

関東地区システム案件の ニアショア開発拠点

首都圏で受けた案件を東京に勤務するエンジニアとともにリモート開発が可能。

長崎に勤務しながら、仮想デスクトップや専用のシンクライアントソリューションで、東京本社と変わらないセキュアな環境を実現しています！

株式会社ニーズウェル (東証プライム/証券コード3992/従業員629名 2023.9 連結)

- 本社: 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニ ガーデンコート13階
- 新宿オフィス: 〒162-0067 東京都新宿区富久町13-15 サウスタワー5階
- 長崎開発センター: 〒850-0032 長崎県長崎市興善町2-21 明治安田生命長崎興善町ビル6階

本件のお問い合わせ: ニーズウェル採用担当 (saiyou@needswell.com)

▼エントリーはこちら (Nなび)



ところが、調査を始めてみると

墓石の周囲に石積み基壇が出土し、それ以上の発掘は手作業では困難なことが判明しました。と同時に、墓所の構造が当時の領主級の墓のつくりであることが判明しました。従者の墓と伝承されていた墓石も出土しました。専門家の先生や委託先の調査会社の判断で、これ以上の調査継続は困難との判断から、調査を中断しました。

中断後の地元説明会では、地元の方から「墓石は瓦葺のお堂の中にあつた」との聞き取りがあり、山腹に墓石が単体で立っていたのではなく、全体が一つの墓所としての設定になっていたことがわかりました。(図表7・図表8参照)

(2)2016年の第二次調査

地下に分厚い礫層の出現

墓石周囲に石積基壇が出土したため、むやみに地中を掘削すると基壇の崩壊や墓石倒壊の可能性がありました。そのため、事前の墓壇位置確認のために地中レーダー探査(非破壊検査)を実施し、ある程度掘る位置を想定したうえで、2016年に第二次調査を実施しました。

墓壇の位置がある程度分かっていたのでの作業なので、今回こそ、これで終るとばかり思っていました。ところが、地表の土砂を撤去すると、想定していなかった大型礫層すなわち大きな石が密集する層が

出現しました。

さらに、墓石の下や石積基壇の下にまで礫層が広がっていることがわかり、発掘を続けると石積基壇や墓石の倒壊が想定されるといふことから、再び調査継続を断念しました。(図表9参照)

再び発掘を行うには、重機などの導入や調査期間の長期化が必要とのことで、私の個人負担では無理と判断し、これで発掘調査は断念せざるを得ないと、これまでご支援いただいていた皆さまにお話ししましたところ、わずか一か月後に、地元の方から「千々石ミゲル墓地発掘調査実行委員会(会長:立石曉氏(地元多良見町出身、長崎総合科学大学理事長、前長崎県副知事)」(以下実行委員会)をつくっていただいたのです。

実行委員会のメンバーの方々60数名の皆さまが言葉通り走り回ってご寄付を募り、なんと次回調査に必要とされる600万円強の費用を集めていただいたのです。

例をあげると、千々石ミゲル生誕の地雲仙市千々石町では小中学校でワンコイン募金を実施いただき、諫早市役所では市役所内に設置した募金箱に職員の方々からの募金が、さらには諫早市を始め、長崎県内の多くの企業・団体からもご寄付を頂きました。最終的には1200人を超える個人・団体・企業からご寄付をいただき、調査

の実施が決まりました。

(3)2017年の第三次調査

地下遺構に到達。

女性の遺骨と副葬品出土。

長崎県内の皆さまを中心による第三次調査は2017年8月に実施されました。その直前に、当墓所が「埋蔵文化財包蔵地」に認定いただき、重機を導入しての発掘調査がついに実現しました。

初めて墓石をクレーンで吊り上げて移設し、周囲の石組み基壇も撤去しました。すると、その下に礫層(大きな石の層)が広がっていました。さらにその礫層を掘ると、墓壇らしき石蓋が3枚出て、さらにその下に縦1m横50cm深さ50cmぐらゐの空洞が出てきました。遂に墓穴にたどり着いたのです。空洞の周囲には石組みがあります。底には土砂が堆積していましたが、慎重に除去していくと、人間の歯がコロンと一本出てきました。それから白色のガラス製ビーズ玉も出てきました。

さらに掘り進むと、骨、青や琥珀色のガラス玉、半円形のガラス板と、いろいろ出てきました。錠前と竿通し金具や隅金具、多量の釘類も出てきて、長持を転用した木棺に埋葬されていたと判断されました。出土したビーズ玉は大小、各色を合わせて59個。ビーズの製法は二種類に分けられ、材質もアクリルガラスと鉛ガラスの二

種類あることがわかりました。

出土した半円形のガラス板は、大きさや形状が長崎にある二十六聖人記念館に納められている聖遺物に類似しているとのこと。墓所からは漆の塗薄片とか、麻紐の切れ端も出てきて、どうやら聖画の中に納めたペンダントのふたの一部だったようです。これらのことから、副葬品の数々はキリスト教の信仰を物語っていると判断されました。

これで発掘調査は終わったと思つたのですが、その後のご遺骨の分析で、出土したご遺骨は女性だとわかったのです。さらに、墓石には二人の戒名が刻まれているのに、出土したご遺骨は一人だけ。そこで、ミゲルはこの墓所のどこかにまだ眠っているはずだということになりました。

発掘調査の視察にお見えになった日本考古学協会会長(当時)で早稲田大学教授の谷川章雄先生は「副葬品にキリシタン信仰遺物があったことは驚きだ。次に実施される発掘調査が、さらに新しい事実を明らかにして、目覚ましい成果を上げることが心から期待します」とおっしゃっていただきました。文化財保護法に定められた発掘調査報告書作成に二年間ほどかかりましたが、その間も次の調査をどうするか、調査報告書は2019年に完成し、これを配布

するとともに、次の調査のやり方について県内の多くの皆さまにご相談していきました。(図表10・図表11参照)

(4)2021年の第四次調査。

2番目の地下遺構に到達。

男性の遺骨出土

第四次となる調査はこれまでの三回よりもさらに大きな規模と期間が必要ということでした。資金調達方法の探索や新型コロナウイルスの感染拡大なども重なり、発掘調査の実施までにはさらに2年の歳月がかかりました。未だ新型コロナウイルス感染が続く中で発掘調査という困難な状況でしたが、広範囲にわたる発掘調査を行った結果、第三次調査のような石蓋なしに直接墓壇に到達し、さらに掘り進めると、ご遺骨が埋葬されていることがわかりました。

ご遺骨の周囲にはほぼ長方形の形に添って錆びた鉄釘が次々と出土し、木棺に入れた直葬(地下に直接ご遺体を納めた木棺を埋める埋葬形式)だということがわかりました。

ご遺骨は、第三次調査で出土したご遺骨と同様、共に南を向いて膝を曲げ、横向きに納められている横臥屈葬の形です。専門家の鑑定によると出土したご遺骨は成人男子でした。女性のほうには、キリシタン信仰の遺物が出てきたのですが、こちらの墓壇からは副葬品は出てきま

せんでした。(図表12参照)
**(5)千々石ミゲル墓所は、
 キリシタン墓所・近世墓所
 の基準となる**

墓所創建当時の墓石の位置も確認できました。男女二つの埋葬施設と墓石を建てたのがほぼ同時期で、一体で構築された墓所であるということが専門家の分析でわかりました。(図表13・図表14参照)

墓石に刻まれた二人の戒名のとおりに二体の遺骨が出土したことで、既に文献調査などによって墓石の戒名は千々石ミゲルのものであると判っていたので、墓石と墓壙が一体であると判明したことから、谷川章雄先生を委員長とする指導委員会に諮り、「ここは千々石ミゲルの墓所と確定します」との結論をいただき、2022年2月に記者発表をさせていただきました。ここが千々石ミゲル夫妻の墓所であり、なおかつ国内唯一の天正遣欧使節の遺跡ということになるのだそうです。

千々石ミゲルは四人の天正遣欧使節の内、唯一キリスト教を棄てたのではないということから鬼の子、裏切り者と言われたという時期もあったそうですが、終生キリスト教を守っていたのではないかということがわかったのです。

ここからの話は考古学者の先生方の専門領域ですが、この墓所は大変貴重な考古学の新発見となるそうです。この頃の墓所・墓石はたくさん残ってはいるが、誰が埋葬されているか判明している墓所、しかも地下の埋葬施設までわかり、ご遺骨や副葬品までが全部揃って判明している近世初期の墓所の事例はかつてないそう

です。ですから、これから同時期の墓所の発掘調査が行われたときに比較すべき基準になるような、画期的な墓所・墓であるということだそうです。

さらにそれが千々石ミゲルという歴史上の人物であるということで、考古学上では特筆すべき遺構であろうということだそうです。

3. 今後の課題

今後は、間もなく完成するだろう調査報告書をもって関係各所にご報告し、最終的には諫早市や長崎県に本遺跡の今後についてご判断をいただくこととなる予定です。

発掘調査は完了しましたが、まだまだ不明な点が残っています。

何故、男性と女性の埋葬の仕方が異なるのか。どのような原因によるものなのか。千々石ミゲルが棄教していなかったとなれば、実際のミゲルの後半生はどのようなものだったのか。さらには、今回判明した事実によって、当時の宗教事情の解明にどのような影響があるのか。これらはこれからの研究に委ねることとなります。

最後になりましたが、千々石ミゲル夫妻墓所をどのように維持・管理していくか、皆さんもぜひ今後に関心を持っていただき、長崎で生まれ育ち、長崎で生涯を終えた長崎の偉人千々石ミゲルの生き方に想いを馳せていただければと思っております。

(拍手)

Topics 今年辰年！ 東龍俱樂部です！

東龍俱樂部は今年で創部20年を迎えます。昨年は県人クラブに賛助会員として加入、若手中心で運営するようになっていきます。

創部当初は楽器、衣装は何とか調達したものの、龍体はどうにもならず、長崎県東京事務所所有の小ぶりの龍をお借りして活動を開始しました。時に長崎から指導を仰ぐことはありましたが、「へたやもんね」と感想が出るほどの素人集団でした。それでも、自治体、同窓会をはじめとする長崎関連の方々を支えられ、活動を続けているうちにイベント出演が増え、自前の龍を作りたいとの思いが募って2012年に東龍俱樂部の龍を作りました。その節は、県人クラブのみならず、改めて御礼申し上げます。

コロナ禍で3年近く活動休止期間がありました。次節にコロナ前に戻り、練習にも励んでいます。東龍俱樂部が毎年出演しているイベントは、4月29日、六郷土手の「長崎ハタ揚げ大会」、6月第1土曜日の「須賀神社例大祭」、10月最終日曜日の「日本橋京橋まつり」、12月の「長崎P

R展in三軒茶屋」などがあります。その他にも、年末の紅白歌合戦やもいろクローバーZ桃神祭から声がかかるなど、形を変えた龍の舞を披露することもあります。特に辰年にちなんで是非との依頼で、正月早々、よみうりランドのイベントに出演しました。

東龍俱樂部は、長崎県東京事務所のご厚意で、四谷の長崎県東支産業支援センターを活動の拠点にしています。新龍制作の折は四谷総領守の須賀神社で魂入れをしてもらい、以後、毎年須賀神社の例大祭で奉納踊りを行っていますので、四谷の地の龍踊りを楽しみにされる方も増えてきました。昨年の奉納踊りをご覧になった新宿区の歴史博物館から声がかかり、所蔵資料展で須賀神社での奉納踊りの写真と動画が展示されることになりました。開催期間は、令和6年3月16日(土)〜6月16日(日)です。どうぞ、お運びください。最後にお願ひ事です。東龍俱樂部は常時、部員募集をしています。興味をお持ちの方はtoyueclub@gmail.comにご連絡をお願い致します。

(情報部会 東龍俱樂部部員 井上草苗)



長崎で思い起す人

〜シーボルト、長与俊達、千々石ミゲル〜

講師

理学博士・慈恵医大客員教授(元・国立感染症室長、元・米国CDC客員研究員、元・理研チームリーダー)

加藤 茂孝氏



人類の移動

何度も北から、南から日本へ

先ずは人類の移動についてですが、ゲノム人類学者の太田博樹さんの書いた『古代ゲノムから見たサピエンス史』に描かれた世界地図には人類の発生から各地への移動の歴史が書かれています。

人類の発祥の地は、東アフリカ、ケニア周辺といわれ、それから、8万年から5万年前に、イスラエルの地を渡って、イラクからヨーロッパ、シベリアのほうへ渡って行きます。ここで2つに分かれて、南に行ったのがインド、インドシナ半島、パプアニューギニア、ミクロネシアを通過してオーストラリアまで行く。一部はタイ辺りからフィリピンや、また中国に入ってくるというルートがあります。これを南回り経路と言います。ところが、イラク辺りからカスピ海の東を通過してシベリア方向に抜けるグループがあつて、ベーリング海峡からアラスカから北米、メキシコ、南米、一番南端まで行っています。日本列島は2つのルートで入っ

ているとされています。北中国辺りから、樺太を通過して、北海道へ入ってきたというのが先で、縄文人だろつと言われています。もう一つのルートとして、朝鮮半島を経由して、九州に入つて来ます。これが後から来て、弥生人だろつと考えられていて、3万8000年前には、日本列島に人が住んでいたとされています。

この遺伝子を調べてみてわかつたのは、縄文人や弥生人は既に中国の北部で混血しているといふのです。北回りのグループと南回りのグループは、何度も日本へ来ている。現在の日本人の先祖のゲノムは、どうなつているかというのが現在の問題だということだつた。

文化の移動

長崎は、16-19世紀、日本の科学・文化の窓口

日本の文化・科学は、江戸時代前後では長崎を通過して入つてきました。1番目はシーボルト

1番目はシーボルト

シーボルトはオランダ商館に来たオランダ人医師ということだつた。

が、実は、ドイツ人です。南ドイツのウルツブルグの出身です。

彼は、1823年と1859年と、2回日本に来ています。1回目は、1828年のシーボルト事件まで、5年位いました。2回目は1859年から1862年までいました。

出島に来たオランダ人医師は、ドイツ人が多いです。種痘を持ってきたモーニッケとか、ボンペも日本人医師を育てたドイツ人です。彼らは、基本的には、出島から出るなどと言われていましたが、シーボルトは日本を知りたくて志願して来ているから、あちこち見てまわり、鳴滝2丁目で生徒を集めて教えています。すごく活動的で、日本と西洋医学の橋渡しをした、大きな存在です。

とに、テミングという人が「アイビス・ニッポン」と命名しています。その後、イギリス人のグレイという人が、1871年に正式の学名である「Nipponian nippon」と、シーボルトが持つていつた剥製を見て名付けました。

シーボルトはお滝さんを「妻」としています。楠本滝です。当時の記録では、遊女・其扇(そのぎ)という名で出島に出入りしていました。彼女の姉も遊女となつていて、やはり遊女の役割はしていたのかもしれません。子どもが有名な楠本イネです。日本最初の国家公認女医は、医術開業試験に受かつた荻野吟子ですが、イネは国家公認以前の日本で最初の女医として知られています。

紫陽花(アシサイ) お滝さん(Otakasa)

シーボルトは、有名な「紫陽花(アシサイ)」の学名をつけるときに、奥さんの名前をつけたと言われています。Hydrangea otakasa, つまりHydrangea otakasa(お滝さん(Otakasa))と。Hydrangea macrophylla(ハイドランジアマクロフィラ)が正式の学名なのですが、シーボルトがつけたときに、すでに富太郎のステコザサ(寿衛子笹)と並んで奥さんの名前がついた植物です。

その後のシーボルトについては、日本シーボルト学会が2009年にできて、家系図が明らかになりました。関口忠志さんという法政大学の教授をされていた方が、遺品とか資料を全部整理し家系図も調べておられます。ドイツにもシーボルト学会というのがあつて、合同でシーボルト学会(協会)というのをやつていそうです。

家系は、3系統がはつきりしています。一つは日本にいる子孫で、シーボルト、お滝さん、楠本イネと続き、今は、シーボルトから数えて7代目の子孫が生きています。シーボルトは、お滝さんを妻と正式に認めているのですが、幕府の法律上ドイツには連れて帰れませんでした。やむなく、ドイツ人と結婚します。そして、子どもが5人で、長男がアレクサンダーで、次男がハインリッヒです。一族はみんな優秀で、ドイツの有名な飛行船の会社ツェッペリンという家の跡継ぎになつた人もいます。次男のハインリッヒは、日本に住んで、貿易とか外交とかで貢献して、日本人の奥さんをもつていて、日本での系統が続いています。それで、関口さん自身が、その系統だということを知つて自己紹介されたのです。

問題はシーボルト事件

シーボルト事件の発端は地図です。千葉県出身の伊能忠敬は49歳で隠居し、江戸へ出てきて深川に

住んで、幕府の天文方の頭取、高橋至時という秀才の弟子になりま

す。伊能忠敬は日本中を回って、最後は幕府の役人に取り立てられて、地図をつくりました。高橋至時の跡は息子の高橋景保が継ぎます。

一方、シーボルトはいろいろなことを知りたいから、オランダの代表団が江戸へ行って、將軍に会うときに一緒に連れて行って、江戸のいろいろな知識人と知り合いになります。高橋景保とも知り合いになって、お互いにヨーロッパの地図と日本の地図が欲しいと、ひそかに交換するわけです。ここで間違いが起きます。

間宮海峡を発見した間宮林蔵は幕府のお庭番(スパイ)でしたが、シーボルトが何かのときに高橋景保から地図をもらったから、そのお札を景保に伝えてと、手紙を書いてしまった。お庭番の間宮林蔵は開封もしないで勘定奉行に届け出る。たちまち捜索されてしまうわけです。それがシーボルト事件です。

上野の源空寺には、伊能忠敬、高橋至時、高橋景保の墓、それから、景保の功績を讃えた碑が建っています。碑の裏に、シーボルトが景保への感謝を述べています。奉行所の記録には、出島の隠密御用系統や、幕府が取り締まりに出島に入り、見つけられたものが全部書いてある。そこに、「大日本細見指掌全図

上紙」、日本のことを細かく書いた地図があり、特にこれが問題で、景保は捕まえられて獄死する。そういう事件です。

2番目は人痘及び牛痘種痘の先駆者長与俊達

長与俊達は世間ではそれほど知られていないのですが、本場に立派な人だと思えます。人痘接種法で天然痘を予防しようとして、成功します。そして、牛痘用のワクチン種痘、つまり、牛痘の痘苗が入ってくる、すぐに大村藩で実施した先覚者です。「天然痘」という名前は長与俊達が初めて使ったのです。日本の感染症法では、今でも公式には「痘瘡」と呼んでいます。

なぜ天然痘かという、彼は、初期は人痘を打っているのです。ヒトの天然痘のかさぶたを粉末にして、鼻からヒューッと吹きかける。それから、それを水で溶いて接種する。生きた天然痘ウイルスを使っているから、まれには本当の天然痘が軽く出るので。時に、天然痘が流行している、かかった人が来ることもある。種痘した後の発疹なのか、「発痘」といいますが、自然にかかったのか区別がつかない。自然にかかったという意味で「天然痘」と言ったのです。両者を区別している。それが今になって生きてきました。

その彼がやっていた「痘瘡所跡」が、大村の古田山というところに

残っていて、天然痘という名前は長与俊達がつけたのだと書かれています。牛痘も天然痘も、今、問題になっているサル痘(エムボックス)も、みんな電子顕微鏡で見ると、鉄アレイのような格好をしておりボックスの仲間です。死亡率が20〜50%。一番古いと言われている患者がエジプトのミイラになつたラムセス5世で、3100年前だとWHOの本には書いてあります。今だつたら、ウイルス遺伝子DNAでチェックできます。奈良時代に流行したときは、痘瘡(えきそう)、裳瘡(もがさ)、豌豆瘡(わんずかさ)とかいろいろな呼び方をしていた。後の時代に、痘瘡か、痘瘡。私が子どもの頃は、痘瘡と呼んでいましたね。公式には、日本は痘瘡です。人類を一番多く殺したウイルスだと言われています。

幕末に大村藩を旅行した旅行家は「大村の人は美人が多い」と言っています。あばたの人はほとんどいないのですよ。それが、長与俊達一人ではないにしても、人痘接種をした功績です。大村藩は、痘瘡患者が出ると、山揚げとか木屋揚げとか言っていて、お城のあるところから一里以遠のところを隔離しました。お殿様を守っているわけです。城から4キロ以上離れているのですが、7か所あつた。地名

大村藩は、予防接種、種痘に 関しては、藩として先進国

名前はわかっているけれども、現在の地図ではどこかわからないのが1か所、そのひとつの古田山に長与俊達さんたちは行って、隔離をしたり、予防接種をしたりした。だから、大村藩は、天然痘の予防接種、つまり種痘に関しては、藩としては先進国だと言えらると思います。その頃、モーニケ(Mohnick)というオランダ医師が、今のジャカルタ(バタヴィア)からヨーロッパ経由で、やつとかさぶたを持ち込んでくれました。何度も失敗したがやつと長崎に届いた。1849年です。そして、ここで、彼はかさぶたを溶かしたものを打つのですが、そのときに、佐賀藩の植林宗建と長与俊達が派遣した5人の子どもとかに打っているわけです。俊達の孫の長与専斎も打っているけれども、発痘というか症状が全然出なかった。それで、これはたぶん、その前にかつていたのです。植え継ぎの苦勞があつて、京都の日野鼎斎。そこからは緒方洪庵が分けてくる。また、日野鼎斎から、福井の笠原良策というところへ。これは、冷蔵庫もないし、人間から人間に植え継いでいくのです。だから、天然痘にかかってない子どもを連れて行って、かかった子どもをその痘、かさぶたとか膿とかそういうのを打つのです。これは、福井まで連れていくのに、か

かかってない子どもを何人も連れていかなければならない。子どもだから、お母さん、お父さんがついて行く。冬に山越えをしたのですよ。みんな、雪の中を死にそうになりながら行っています。そして、福井へ持ち込んで、彼は1人で6,595人も打つたのです。すごいです。そういう苦勞を当時にはしているのです。

3番目が千々石ミゲル

千々石ミゲルは天正遣欧少年使節ということと、イエズス会を脱退したこと、後で潜伏キリシタンということがわかるという意味で、重要人物だと思います。1582年に出版して、1590年の帰国で往復8年間です。ローマ法王に会いに行っています。この1582年はすこい年で、織田信長が本能寺で殺された直後に出版しているのです。彼らの様子は、ドイツのアウスブルグで発行されたニュースに出ています。日本人が公式にヨーロッパに行った最初です。4人の使節が描いてあります。連れていったのがイエズス会の宣教師。これを印刷したのがグーテンベルクの印刷機です。飯田橋に印刷博物館があつて、複製したのがあります。でかいもので、びっくりします。彼らはこれが欲しいといつて、帰りに持って帰ってくるのです。天草で印刷して、天草本の『イソップ物語』とか、『聖書』とか、

いろいろなものが残っていますが、徳川幕府が禁教令を発したおかげで、このグーテンベルク印刷機もマカオに行つてしまつて、日本に残らなかつた。

私に関心を持ったのは、2005年に発刊された、大村在住の大石久さんが書かれた『千々石ミゲルの墓石発見』です。墓そのものは2003年に発見されています。千々石ミゲルには子どもが4人いて、玄蕃さんという人が墓を建てています。浅田さんという家老の家があり、家系が繋がっています。

この本を読んで、諫早市の墓を見に行つたら、「妙法」と書いてある。それで、奥さんの墓が先に発掘されて、南に向いて寝ている。副葬品から見てキリシタンらしい。遺骨が入っていた棺が長持で、密閉され、南京錠で閉じ込められた格好でした。第4次の発掘で夫ミゲルの墓が発掘されました。彼も南を向いている。奥さんと同じ埋葬の仕方、これは恐らく宣教師が南蛮から来たということで、ヨーロッパ、ローマ教会は南のほうにあるというような意識があるのだと思います。そして、調査委員会は、彼は潜伏したキリシタンとして信仰を全うしたと確定したということですね。

この4人がどうなったかというのは、幕府が禁止したのが1612年で、そのときに伊東マンショは

病死し、原マルティノはキリシタンだということでマカオに追放され1629年死去。千々石ミゲルは退会した後、家老として務めていて、1633年に亡くなつています。同じ年に、少し遅れて、(中浦)ジュリアンは潜伏キリシタンに布教を続けていつて、長崎の丘で殉教する。

考古学と歴史学と、そういう遺伝子の科学とが結びつく

この発掘の直後、大石さんが大村市資料館で、「上鈴田人あらため市丞懸ノ事」という文書を見つけて、「瘡瘡」という字が5人あつて、他にも「同病」もしくは「當病」と書いてありました。全部で14人が瘡瘡で死んでいます。時代的にはミゲルたちが死んだ直前です。それで、ミゲルたちも天然痘で死んだのではないかと私は思っています。松田毅一先生「史譚天正遣欧使節」の本によると、ミゲルはスペインで発熱して、瘡瘡にかかったらしいと言われています。原マルティノもかかつています。しかし麻疹かもしれない。一方、奥さんはたぶん瘡瘡ではないかと私は思っています。

富士川游さんが書いた有名な『日本疾病史』によると1633年に流行つたという記録はないが、2年前の1631年に、痒病(かゆい病)、「肥前瘡」など何かが流行つたのです。それが、2年後に長崎で広

がつた可能性はあるのではないかと思います。

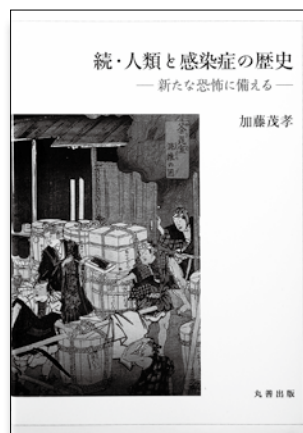
有名人3人の死んだ年と遺骨が発見された年をよく見ると、発見は全て21世紀になつてから有名なりチャード3世、シェークスピアが英国史上一番悪い王様と書いていますが、実はそうではないのではないかと言われて、発掘をしようとした人がいて、2014年に見つかつて、彼の遺骨だと決まりました。彼の縁者の子孫がカナダにいたことを見つけて、血液で遺伝子鑑定をしたら一致したそうです。それから、ヨハン・シドッチ、これは、東京の文京区のキリシタン屋敷で死ぬのすけれども、2014年にたまたまマンションの工事で見つかつて、これも遺伝子診断をすると、イタリア人だった。彼だろ

うと。千々石ミゲルは2021年に見つかつたわけですけども、家系図で確定されていましたが遺伝子診断はしていません。彼の遺骨から天然痘ウイルスの遺伝子を調べてみたいのです。考古学と歴史学と、遺伝子の科学とが結びつけばいいなあと思います。(拍手)

書籍紹介

「続・人類と感染症の歴史
—新たな恐怖に備える—」

著者・加藤茂孝 発行・丸善出版

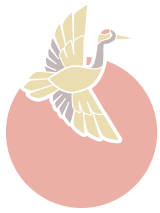


新型コロナの過酷な4年、全人類がただ今直面しております。そういう時期に生きている日本人及び世界の人々に、この著書はおすすめの一冊です。この著書を手にとると誰もが感染症の恐怖と、それに打ち勝つてきた人類の素晴らしい歴史に感動を覚えることができます。

著者の加藤茂孝先生は、日本の感染症学の第一人者であります。まさに平成30年の本書の刊行は、コロナ禍の到来を見据えたかのように、日本人に対して警告を発したようなタイミングです。その時宜を得た識見は、第一人者たる素晴らしいものです。内容は、エイズ、ハンセン病、マラリア、梅毒、コレラ、エボラウイルス病、と比較的新しい感染症を中心に書かれています。感染症の歴史、社会不安・心理の構成内容になっています。

このような表題の本は、医学の専門書で難解なものとは曲解されて敬遠されがちです。いざ読んでみると感染症毎にその歴史に照準が当てられ、またワクチンがない時代の社会的心理描写が実に生々しく表現されています。特に、我が国の古代からのハンセン病、コレラとの戦いの歴史は、日本人として背筋が伸びるような心理にとらわれます。そして、「コレラで亡くなった作曲家チャイコフスキー、浮世絵師歌川広重、梅毒感染推定の哲学者ニーチェ、武將加藤清正などの具体的な人物群にも触れられています。

どうぞ、前作の「人類と感染症の歴史—未知なる恐怖を超えて—」と合わせてご購入をおすすめいたします。(会員 増山義也)
(著者略歴 昭和17年生 三重県出身 東大理学部卒 理学博士 国立感染症研究所室長 米国CDC客員研究員 理化学研究所チムリーダーを歴任)



令和5年1月27日、ハイアットトリージェンシー東京のB1F桃山において新年賀詞交歓会を3年振りに開催しました。83名の方々に参加していただきました。ゲストに日本で6名しかいないという幫間(ほうかん)の松廻家八好(まつのや はちこう)さんをお迎えして、最近はなかなかお目にかかれない伝統のお座敷芸を披露していただきました。



3年ぶり全日本綱引選手権大会 吉岐玄海酒造TCは決勝T進出!



健闘する吉岐玄海TC

令和5年3月5日に3年ぶりに全日本綱引選手権大会が東京・駒沢オリンピック総合運動場体育館で開催され、長崎県代表として吉岐玄海酒造TCが26年連続で出場。その応援に東京吉岐雪州会(長峰隆徳会長)を中心に長崎県関係者が駆けつけた。その中には白川博一吉岐市長、山内賢明吉岐玄海酒造TC後援会長、藤島満年長崎県人会幹事長の姿もあり、応援団は70人近くに膨れ上がった。

吉岐玄海TCは予選で横浜TCを相手に初戦を突破、2戦目は岩手県チームに敗れたが、その後は連勝を重ね6勝1敗で予選を突破。決勝トーナメントでは、酔狂会(大阪府)とベスト8を争った。

応援団の手拍子と「そびけ!そびけ!」の声援の中、一進一退で進んだが惜しくも敗れた。しかし、その健闘ぶりは応援団を大いに感動させ、よくやった!感動をありがとう!と惜しみない大声援と拍手が起こり、選手からは「僕たちは負けましたが、応援団は日本一です」との声も。

試合後、応援団と選手団は都心に場所を移して懇親会を開き、改めて選手の健闘を称えて吉岐焼酎で杯を重ね、次年の再会を期した。

(東京吉岐雪州会幹事長 村上安弘)

大勢駆け付けた応援団



平戸海、破竹の7連勝!!

令和5年11月の九州場所では、地元出身を代表して平戸海関への応援がすごかった。初日から3連敗して落胆していたところ、何とその後、7連勝した。境川親方に気合を注入されて目覚め、4日目から「心と体」が絡みあって破竹の7連勝に繋がったとのことである。

江戸時代の平戸藩主である松浦静山の言葉に、「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし」がある。近年は野村監督の座右の銘として有名だが、その意味は道理にあった技を繰り出していれば、おのずと勝つ。負けた時は技が道理に適っていない。それを反省すれば不思議の負けはない、である。

令和4年の新入幕の時、八角理事長が「いいね。新入幕でこういう若手が出てくると」と褒めている。また、小さな体で素早く寄りきる相撲は、大横綱千代の富士を思い起させる、と新聞に記されていた。その平戸海関が、我が故郷の長崎県平戸市出身であり、併せて平戸市立中部中学校の後輩であることは誇りである。

日頃から練習熱心で有名だそうなので、身体に気を付けて研鑽を重ね、大きく飛躍することを期待している。

(平戸海後援会会員 長崎県平戸市出身 森 和十郎)



出典:平戸海後援会ホームページ

新春のお慶びを申し上げます



◆ 田坂 東 (佐世保市)

◆ 亀松 紀子 (東京都)

◆ 東龍倶楽部 (賛助会員)

訃報

北崎 昭子さん (享年78歳)

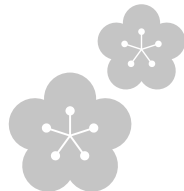
令和5年1月1日ご病気でなくなりになりました。心からお悔やみ申し上げます。

北村 誠吾さん (享年76歳)

令和5年5月20日ご病気で逝去されました。衆議院議員選挙で当選8回。元地方創生大臣を務められました。心からお悔やみ申し上げます。

松山 政義さん (享年87歳)

令和5年11月27日ご病気でなくなりになりました。常務理事としてクラブの運営に多大の協力をしていただきました。心からお悔やみ申し上げます。



モンドセレクション22年連続受賞蔵

麦焼酎発祥の地「壱岐」



まっながやすぎえもんおう
松永安左エ門翁

720ml (43度)



**壱岐
オールド**

720ml (25度)



**壱岐
スーパーゴールド22**
720ml (22度)

むぎ焼酎 壱岐 玄海酒造株式会社

本格麦焼酎

◎お酒は20歳になってから。◎お酒は適量を
◎妊娠中・授乳期の飲酒には気をつけましょう

代表取締役社長 山内 昭人 代表取締役副社長 山内 博達 取締役会長 山内 賢明

〒811-5125 長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触550-1 TEL.0920-47-0160 FAX.0920-47-0211

www.mugishochu-iki.com

本格麦焼酎

かめはだみ

一洲

いっしゅう

一洲は松永安左エ門翁の雅号から命名しました。

有限会社山の守酒造場



本格麦焼酎
1800ml (25度)

◎お酒は20歳になってから。

代表取締役社長 山内 博達 代表取締役副会長 山内 昭人 取締役会長 山内 賢明

〒811-5125 長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触85 TEL.0920-47-0301 FAX.0920-47-0384